

第七十四回
帝國議會
貴族院

酪農業調整法案特別委員會議事速記録第二號

昭和十四年三月十七日(金曜日)午前十時
四十五分開會

○委員長(子爵米津政賢君) 委員會ヲ開會

致シマス、昨日ニ引續キマシテ猶總括的ノ
質問ヲ御繼續願ヒタイと思ヒマス、尙一言
御諮リ致シテ御諒解ヲ得テ置キタイコトガ
ゴザイマスガ、本委員會ハ副委員長周布男
爵ガ御病氣ノ爲ニ御出席アリマセヌノデ、
私一人デアリマス爲ニ色々不便ヲ感ジマス
ノデ、中座ヲ致シマスヤウナコトガアリマ
シタリ、又相當長イ質問ノ場合ニハ、委員
長代理ヲ便宜岩村男爵ニ御願ヒスルコトニ
致シタイと思ヒマスカラ、皆様ノ御諒解ヲ
得テ岩村男爵ニモ御承知願ヒタイト存ジマ
ス、尙申上ゲマスガ、只今委員長代理ノコ
トデ御諒解ヲ得タイコトニ申上ゲマシタケ
レドモ、御異議ゴザイマセヌデスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵米津政賢君) 然ラバ委員長
代理ヲ御願ヒスル場合ハ、岩村男爵ニ御願
ヒスルコトニ致シマス

○有賀光豐君 私ハ全ク素人トシテ何モ分
リマセヌ、分リマセヌカラ御諒ヲ致スノデ
アリマスガ、其ノ御諒スルコトガ從ッテ突飛ナコ

トヲ御聞キスルヤウナ場合ガアルカモ知レマ
セヌガ、ドウゾサウ云フコトニ付キマシテモ
政府委員カラ御教示ヲ仰ギタイノデアリマス、
昨日米津子爵カラ計畫ハ宜シイガ過剰シタ
時ハ、ドウスルカト云フヤウナ御諒ガアッタ
ノデアリマスガ、私ハ又其ノ反面カラ一ツ
之ヲ考ヘテ見タイノデアリマス、牛乳及ビ
牛乳製品ト云フモノハ、世界ノ恐ラクハ纏ッ
タ商品トシテ最モ値ノ嵩シダモノデアアル
ト云フコトデアリマス、少クモ數年前ニ我々
ノ調べタ所デハサウナッテ居リマスガ、今
日ハドウ云フ風ニナッテ居リマスカ存ジマ
セヌガ、恐ラク矢張りサウデヤナイカ、何
物ノ製品ヨリモ牛乳及ビ牛乳製品ノ價額ト
云フモノガ、世界ノ商品ノ王座ヲ占メテ居
ルト云フヤウデアアルヤウデアリマス、此ノ
政府カラ御配付ニナリマシタ資料ヲ見マシ
テモ、過去十五年間ニ約三倍ノ増進ヲシテ
居ルト云フコトヲ書イテ居リマシテ、日本
ガ此ノ事ニ付キマシテ非常ニ發達ヲ爲シ、
其ノ間當局者ガ苦心御努力ニナツタコトハ
能ク私ハ認メルノデアリマス、併シ今申シ
マシタ此ノ乳ト乳ノ製品ト云フモノガ、世
界デ最モ大キナモノデアルト云フコト、又

各國ガ一人當ノ消費量ガ非常ニ大キナモノ
デアッテ、我ガ國ト霄壤ノ差ノアルト云フヤ
ウナ形カラ見マスルト云フト、私共ハ、未
ダ日本ノ乳ノコトニ付キマシテ非常ニ遅々
トシテ發達セヌト云フコトヲ驚キマス、サ
ウ云フ見方カラ致シマシテ、今政府ガ本案
ヲ御提出ニナリ、又本案ノ提出ニ關聯シテ
目標トサレテ居ル所ヲ拜見致シマスルト云
フト、今後五箇年間ニ御盡力ニナリマシタ
處ガ極ク僅ナモノデアッテ、而シテ寧ろ此ノ
御提出ニナリマシタ表ヲ拜見致シマスルト
云フト、内國デ消費スルヤウナモノハ現狀
維持カ、或ハ稍、引込ミヤセヌカと思フノデ
アリマス、要スルニ輸出ノ方ニ餘程重點ヲ
置カレテ居ルヤウデアリマシテ、内地消費
ト云フモノハ、餘リ眼中ニ置イテ居ラレス
ヤウナ此ノ表ヲ作ッテ居ラレルヤウニ拜見
致スノデアリマスガ、果シテ今後ノ増産ノ
計畫目標ト云フモノハ輸出ヲ目標トシテ、
内地ノ方ガ先ヅ二ノ次デアルト云フヤウナ
御考デアリマスガ、然ルニ乳製品増産ノ目
標ト云フ所ニ、國內供給ヲ潤澤ニ又同時ニ
輸出ノ増進ヲ期スルト云フ風ニ書イテアリ
マスガ、此ノ表カラ見マスルト云フト、内國デ

使フモノハ寧ろ減ズル位ノ數字デアリマス、ソ
レハドウ云フモノデアリマセウカ、私共思ヒマ
スルノニ、近代國民ノ體位ガ劣惡ニナリ、徴兵
ノ検査ノ成績ニ鑑ミマシテモ著シクソレガ目
ニ付クト云フヤウナコトデアリマス、是ニハ
恐ラク各種各様ノ原因ガアルデアリマセウ
ガ、私ハドウシテモ此ノ牛乳ト云フモノガ
國民保健ノ上ニ、國民體位ノ上ニ非常ニ大
キナ關係ヲ有ツモノト考ヘマスノデ、ドウ
シテモ此ノ牛乳製品ト云フモノヲ豊富ニシ
テ、本當ニ是レコソ豊富、低廉ニ供給シテ、
一般的ノモノニセスケレバナラヌト考ヘル
ノデアリマス、然ルニ我ガ現狀ニ於キマシ
テハ未ダ牛乳ト云フモノハ、贅澤ナ飲物デ
アルト云フヤウナ考ヲ脱シナイノデアリマ
ス、ソレ等ノ點ニ鑑ミマシテモ、私ハ過去
ノ足取ガ非常ニ發達ノヤウニ言ヘバ言ヘマ
ス、又考ヘ方ニ依ッテハ非常ニ遅々トシテ進
步セヌモノデアルト見ルト同時ニ、今後政
府ノ御考ニナリマシタ目標ノ、此ノ「スケ
ール」ノ餘リ小サイノヲ遺憾トスルヤウナ
氣ガ致スノデアリマス、先ヅ其ノ點ニ付キ
マシテ政府ノ御教示ヲ願ヒタイノデアリマ
ス、續イテ皆私申上ゲマスガ、サウ云フ風

ニ考ヘテ來マスト云フト、アリト有ラユル方法ヲ以テ畜産、殊ニ此ノ乳ノ問題ト云フモノヲ、重ク御考ニナルコトヲ私ハ希望致シマスノデ、其ノ方法ト致シマシテハ、色々ノ方策ガ茲ニ伴フノデアリマスガ、今政府ガ參考トシテ御出シナリマシタモノノ中、先ヅ此ノ牛ノ増殖計畫、是ニハ毎年優良ナル乳牛牝百頭ト云フモノヲ民間カラ買上グル、之ヲ委託シテ更ニ各府縣ニ配付スルト云フコトガ書イテアルノデアリマス、是等モ餘リ消極的ナヤリ方デハナイカト斯ウ思フノデアリマス、而シテ此ノ牛ヲ貸スト云フコトハ宜シイノデアリマスガ、種類ノ改良ヲスルトカ、維持ト云フコトニ付テハドウモ觸レテ居ラヌヤウデアリマス、是等ニ付テハドンナ御考ヲ持ッテ居ラレルノデアリマスカ、或ハ其ノ方法トシテ國立ノ種牛ノ牧場デモ御造リニナリ、或ハ現在ニ於テ畜産試験ノ上ニ於テソレ等ハ十分ヤツテ居ルト云フノデアアルカ、ソレ等ノ點モ同時ニ伺ヒタイノデアリマス、先ヅ一應ソレヲ御答ヲ願ヒマス

○政府委員(岸良一君) 第一點ノ、斯ウ云フヤウナ増殖ノ計畫ヲサレテ居ルケレドモ、此ノ目標ガ餘リニ小サクテ、國內ニ於ケル需要モ充シ得ナイデヤナイカ、斯ウ云

フヤウナ御意見デアリマスルガ、此ノ立テ計畫ニ付キマシテハ、現在ニ於ケル所ノ消費ノ自然ノ増加ノ状態ヲ考慮致シマシテ立テタノデアリマシテ、之ヲ充シテ、サウシテ輸出ヲシテ行カウ、斯ウ云フ考デアルノデアリマス、勿論營養學的ニ見マスト、前年人口食糧問題ノ議ガ盛ンデアッタ時ニ、其ノ委員會ニ於テ論議サレタ所ニ依リマスト、遙カニ是ヨリモ多イ所ノ量ヲ今日供給シナケレバナラス、ソレ迄飲マセルヤウニ持ッテ行ッテ、初メテ日本國民ニ良質ナル所ノ、營養ニ非常ニ貢獻ガ出來ル所ノ食糧ヲ充シ得ルンダト云フコトデ計畫ガ立ッテ居リマス、其ノ消費量ヲ見マスルト現在ノ倍程ニナル譯デアリマスガ、ソレヲ俄ニ實現スルヤウニヤルト云フコトハ、是ハ現在ノ消費ノ趨向カラ申シマスルト、ナカ／＼骨ガ折レルノデアリマス、一應現在ノ消費ノ趨向ヲ見、案ヲ立ッタノデアリマスガ、勿論是ハ消費ノ趨向ガモット率ガ高クナルト云フコトデアリマスレバ、其ノ間ニ處シテ善處シテ行キタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、次ニ増殖ノ計畫ヲ見ルト種牝牛ヲ買ッテ、サウシテソレヲ交配スルニ止ッテ居ルヤウデアアルガ、他ニモット考ヘテ居ラナイカト云フ御質問ダラウト思ヒマスガ、此ノ乳

牛ノ飼育獎勵ニ付キマシテハ、勿論牝牝ノ買上バカリデハナイノデアリマシテ、先程御示シニナリマシタ改良ヲスルガ爲ニ、政府ノ所管シテ居リマスル所ノ畜産試験場ニ於キマシテ、優良乳牛種ノ蕃殖育成ヲヤリマシテ、サウシテソレカラ得マスル所ノ牝牝、牝牝ヲ國內ノ先進乳牛地ニ配付シテ、其ノ交配ニ依ッテ出來タモノヲ更ニ全國ニ擴マルヤウナ方法ヲ取ッテ居リマス、尙其ノ外ニ乳牛ノ改良ヲ促進シマスル一方法ト致シマシテ、乳牛ノ登録ト云フコトヲヤッテ居リマス、乳牛ノ登録ニ依リマシテ、各個體ノ血統竝ニソレノ有スル所ノ産乳ノ能力ヲ明カニシテ、サウシテ其ノ適當ナル所ノ交配ニ依ッテ、其ノ次ノ時代ニ於テヨリ優秀ナル産乳量ガ得ラレルヤウニ計畫シテヤッテ居ルノデアリマス、今日産乳量ガ十四五石ニナッテ居リマス、之ヲ既往ニ比シマスルト非常ニ一頭當リハ増加デアリマス、今日ノ平均産乳量ヲ見マスルト外國ニ對シテモ、サウ劣ッタモノデハナイノデアリマシテ、今ノ趨向カラヤッテ參リマスルト、其ノ計畫ニ於キマシテハ、現在ヨリモ二石程一頭當リノ産乳ガ殖エテ來ルコトヲ見込ンデ居ル譯デアリマス、其ノ外優良種畜ヲ買フ場合ニ、其ノ購入資金ニ對シテ助成ヲ致シテ居リマ

ス、此ノ金額ハ固ヨリ十分ト云フコトニハ參ラナイノデアリマスガ、サウ云フ方面ニ於キマシテモ助成致シマシテ、乳用牛ノ増殖ト云フコトニ骨ヲ折ッテ居ル次第デアリマス、尙乳用牛ノ飼育ニ付キマシテハ、比較的他の家畜ノ飼育ヨリモ有利ナルガ爲ニ、各地方廳等ニ於キマシテモ相當施設ヲシマシテ、其ノ乳用牛ノ購入ヲ助成スルト云フヤウナコトガ行ハレテ居リマスノデ、今日ニ於テハ寧ロ移動ガ多過ぎテ昨日モ御質問ノアリマシタヤウニ、或地方ニ於キマシテハ、乳用種ガ少シ減少スルト云ツタヤウナ狀況モ生レテ居ルノデアリマス、此ノ點乳用牛ノ増殖ト云フコトニ付キマシテハ、政府ノヤッテ居ル施設ノ以外ニ相當ヤッテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ置キマス、尙牝牝ヲ買上グルト云フ點ニ付テハ、現在我ガ國ハ國際關係デ外貨拂ヲ少クスルト云フノデ、私共ハ、此ノ五箇年間ハ外國カラ種牛トカ種鶏ト云フモノヲ買ハナイデ、從來可ナリ優秀ナル所ノ能力ノアルモノガ、國內ニ入ッテ居ルノデアアルカラ、其ノ系統ノモノヲ國家ノ手デ買ヒ集メテ、サウシテ其ノ育成ヲ完成ニシテ、從來地方ニ行ッテ居リマスモノハ、或ハ其ノ能力ヲ發揮シ盡サズシテ斃レシマヒ、或ハ昨日モ問題ニナリマシタ

ヤウニ、早クモ屠場ノ露ト消エルト云フ狀
態ニナッテ居ルモノヲ、引戻シテサウシテ其
ノ血液ヲ再分配ヲ致シマシテ、サウシテ或
地方ニ或一種ノ系統ノ血統ガ固定シナイヤ
ウニ、サウシテ全體トシテ能力ノ向上シテ
行クヤウニ努メルヤウニ企畫ヲ致シテ行キ
タイ、斯ウ考ヘル次第ナノデアリマス

○有賀光豐君 能ク分リマシタ、今御話ノ
ヤウニ今カラ十年前ノ人口食糧問題ノ委員
會ノ時分ニ見タモノノ約半分デアル、現狀
ガ……、ト云フヤウナ御話デアリマス、皆
牛乳ノ普及ト云フコトニ付テバ希望ヲシテ
居ルニ拘ラズ、其ノ希望ノ半分ニモ達シナ
イト云フヤウナ現狀デアリマス譯デアリマ
スガ、一體日本ト云フモノハ、牛乳ト云フ
モノヲ一般ノニ使フト云フヤウナ性格ニ合
ハナイノデアリマスカラ、ドウ云フヤウナ
御見込デアリマスカラ、ドウシテモ前申シ
タ通り、普通常識デ考ヘマス、國民ノ健康
ト云フモノハ、此ノ牛乳ニ餘程大キナ依存ヲ
持タネバナラヌト考ヘラレルノデアリマスガ、
ドウモ進マナイノデアリマス、何方御手許ニ
アレバ御教ヲ戴キタイノデアリマスカラ、世
界中ノ一人當リト云ヒマスカ、消費量ノ統計
ナゾヲ拜見スレバ、モウ非常ナ差ガアルダ
ラウ、ソレガ餘リ進マナダ、而シテ輸出

ノ方ハナカノ急速ナ足取ヲ取ッテ居ルヤ
ウデアリマス、是ハ普遍サセ、一般的ノモ
ノニシテ見タイヤウニ我々素人考デアリマ
スガ、サウ考ヘルノデアリマス、本案ナド
ニ關シマシテモ、厚生省ナゾハ、マアサウ
云フヤウナ専門ノ一省ガ出來タノデアリマ
スノデ、ドンナ風ニ見テ居ラレルカ、或ハ
近來能ク色々事ガ、政府部内ニ共管ト云
フコトガ流行ルヤウデアリマスカ、本案ノ
如キハ厚生省アタリガ、或ハ共管カ、或ハ
共管ニ類シタヤウナ風ナ相當頭ヲ突込シ
之ニ干與サレテ居ルカドウカ、此ノ牛乳ト
云フモノヲ普遍セシムルコトニ付テ、厚
生省或ハ農林省等ガ協力シテ相當ニ力ヲ入
レテ、是ノ速力ヲカケルト云フヤウナ氣運
ヲ醸成スルト云フコトガ、一ツノ考ヘ方ダ
ト思フノデアリマスカラ、ソレ等ニ付テ政
府部内ノ御考トカ、或ハ意氣込トカ云フモ
ノニ付テ御差支ナイ限り、御示シテ願ヒタ
イト存ジマス

○政府委員(岸良一君) 只今ノ御質問ハ國
内ノ消費ヲ主トシテ居ルノデアルカ、外國
ト比ベテ量ガ少イ譯ハ、ドウ云フ點ニアル
ノデアルカト云フコトト、消費ノ増進ニ付
テ厚生省其ノ他ト協力シテ居ルカト云フ御
尋デアッタト存ジマスカ、勿論食物ノ關係モ

違ッテ居リマスカ、急ニ其ノ量ヲ上ゲルト
云フコトモナカノ行カナイト思フノデア
リマス、是等ニ對シマシテハ順次飲用ニ慣
レルヤウニシ、他面ニ於テ其ノ生産費モ下
ゲテ、社會各層ニ及ブヤウニヤッテ行カナ
ケレバナラヌノダト思ヒマスカ、私達ノ理
想ト致シマシテモ、日本ニ於ケル所ノ病弱
ナル者、年少ナル所ノ學生等ニハ十分飲マ
セルヤウニシテ行キタイ、斯ウ考ヘテソレ
ガ爲ニハ量ヲ殖シ、サウシテ生産費ヲ下
ゲテ行キタイト思ッテ居ルノデアリマス、
今日外國アタリノ例ハ一人當リ、多イノニ
ナリマスト二石以上ニモナッテ居ルノデア
リマスカ、是等ノ國ノ食料ヲ日本ノモノ
ニ比ベマスト、申上ゲル迄モナク非常ニ形
態ガ違フテ居リマス、形態ハ違ッテ居リマシ
テモ、日本ニ於ケル所ノ現在ノ平均ノ飲用
ヲ將來ニ殖シテ行ク機會ハ、是ハ無論アル
ト思フノデアリマス、ソレハ只今申上ゲマ
シタ小學生、其ノ他幼少ナル者ニ飲マシテ、
サウシテ其ノ發達ノ極初期ニ於テ十分良
質ナル所ノ脂肪分、蛋白質ト云フモノヲ得
サセルト云フコトニ努メレバ、ソレダケデ
モ非常ニ増加スルト思フノデアリマス、ソ
レ德國内ノ此ノ事業ヲ將來ノ進展ニ關聯サ
セテ行キマスカトト、一面ニ於テ其ノ製

品ヲ利用シマシタ所ノ乳製品ノ輸出ト云フ
モノヲ圖リマシテ、サウシテ昨日申上ゲマ
シタヤウニ、是等ノ企業ニ餘力ノアルモノ
ヲ、其ノ力ヲ十分活動スル餘地ヲ與ヘテ參
リマスカラバ、從ッテ國內ニモ生産費ヲ廉
クシテ、是等ノ重要養料ヲ供給スルコトガ
出來ルト思ッテ居ルノデアリマシテ、サウ云
フ意味ニ於テモ、出來ルダケ輸出ニ付テ
ハ、國內消費ノ増進ト歩調ヲ合セテヤッテ
行クコトガ必要ダト、斯ウ云フ風ニ私共ハ
考ヘテ居ル次第デアリマス、消費ノ増進ニ
付キマシテハ、大正十五年頃カラ致シマシ
テ多少ノ獎勵費ヲ以テマシテ、是ハ内務省、
今ノ厚生省ニナッテ居リマスカ、内務省ノ
衛生局、地方廳ニ於キマシテハ其ノ衛生關
係ノ方面ト連絡ヲシ、時ニ於テハ、町村主
催等ニ依リマシテ講習會等ヲヤッテ居リマ
ス、此ノ仕事ニ付キマシテモ、實施ニ當リ
マシテ十分連絡ヲ取りマシテ、サウシテ厚
生省ノ方ノ國民榮養ノ改善ニ對スル企圖ト
歩調ヲ合セルヤウニシテ行クト云フコトニ
シテ居リマス、是等ニ付キマシテ、中央酪
農協議會、地方酪農協議會ニ於キマシテ
モ、其ノ關係ノ方々ニ參畫ヲ願ッテ、此ノ兩
者ノ計畫ガ共ニ俱ニ進ンデ行クヤウニナッテ
居リマス

○有賀光豐君 今御話ノ中ニ學生ノ事ガア

リマシタガ、ドウデセウカ、學生ナドハ、殆ド牛乳ヲ飲シテ居ラス學生ガ多イノデヤナイカト思フノデスガ、何カサウ云フヤウナ御調ニナツタ統計ガアリマスルカ、ナケレバ宜シイノデアリマスガ、大體デモ宜シイデスガ……ソレカラ斯ウ云フコトハドウ云フモノデアリマスガ、牛乳デアリマセヌカラ、本案トハ關係アリセヌマガ、乳ト云フモノヲ普及スル爲ニ、能ク地方ナド登山羊ヲ飼ッテ、山羊ヲ共同飼育シテ、山羊ノ乳ヲ

飲合フト云フヤウナ一種ノ組合ヲヤッテ居ル、サウ云フヤウナコトヲモウ少シ獎勵シテ普及サシテ、サウシテ乳ト云フモノヲ飲マセル習慣、サウシテ乳ガドウシテモナクチャナラスト云フ生活狀態ニ導イテ來ルコトガ、一ツノ方法デアラウト思フ、牛ト云フトナカノ骨ガ折レマスカラ、先ヅ山羊ノ一頭位ハ譯ナイノデスカラ、サウ云フヤウナコトヲシテ、ドウシテモ國民ニ乳ヲ普及サセルト云フコトニ專念シナケレバナラヌコトダト私ハ思ヒマス、此ノ爲ニハ餘程ノ豫算ヲ御要求ニナツテ宜クハナイカト斯ウ私ハ思フノデス、如何ニモ此ノ乳ト云フモノヲ特別ノモノミタイニ日本デハ考ヘテ居ル、又政府部内ニ於キマシテモ、同ジ

農業部門ニ於キマシテモ、畜産トカ何トカ云フコトバ、幾分カ脇ノ方ヘ片付ケラレテ居リヤセヌカ、私ハ、米ニハ始終關係シテ居リマスガ、ドウモ畜産ト云フコトハ片付ケラレテ居ル、處ガ實際申シマスト乳トカ羊毛トカハ矢張り日本ノ大問題デアル、是ハ堂々ト力ンデ豫算モ御要求ニナリ、ドンナコトヲ爲サツテモ是ハヤラナケレバナラヌ仕事ダト思ヒマス、今ノ山羊ノヤウナソナモノハ如何デアリマセウカ、序ナガラ一ツ教ヘテ戴キタイ

○政府委員(岸良一君) 學生ガドウ位乳ヲ飲用シテ居ルカト云フコトニ付テハ、甚ダ残念デアリマスガ、其ノ點ノ統計ヲ持ッテ居リマセヌ、併シ是ハ恐ラク菓子ノ形ニシテモ、精乳ノ形ニ於テ飲ミマシテモ、其ノ量ハ極メテ少イノデハナイカト思ッテ居リマス、之ニ對シテハ只今警視廳デ中心ニナツテ、私共ノ方モ少シク援助シテヤッテ居リマスガ、小學生ニ極ク低廉ニ、一合四錢位デ、殆ド御値デ飲マセルコトニシテ居リマシテ、其ノ消費ハ非常ニ増加シテ居リマス、ソレカラ軍需關係カラデアリマスルカ、東京市ニ於ケル所ノ消費ト云フモノハ非常ニ殖エマシテ、從來ハ一日ニ六百石程度ノモノガ、昨年來約二百石ヲ増加シテ居ル、是

ハ將來モット殖エヤセヌカト思ッテ居リマスガ、是等ニ付テハ遺憾ノナイヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ山羊乳ノ御話ガアリマシタガ、誠ニ御同感デアリマシテ、サウ云フ御意見ヲ拜聽シタコトハ私共嬉シク思ッテ居ル次第デアリマスガ、實ハ之ニ付キマシテハ山村ノ保健改善ノ爲其ノ豫算ヲ出シタノデアリマスガ、遺憾ナガラ其ノ方面迄手ガ伸ビナクテ、差當リノ軍需其ノ他ノ方面カラノ問題ニ主力ヲ注グコトニナツタノデアリマス、日本ノ山村デハ、自然ノ要求カラ近時非常ニ其ノ飼育ガ盛ンニナツテ參リマシタ、斯ウ云フヤウナ趣向カラ見マシテモ、乳ト云フモノガ日本ノ今ノ生活カラ離レラヌ、日本ノ今ノ生活ニクツツイテ行キ得ルモノダト思ッテ居ルノデス、殊ニ段々山羊乳ノ發達シタノハ、信州ノ農村、養蠶地方、餘リ運動セズシテサウシテ極ク消化ノ良イ滋養品ヲ得ルト云フコトカラ信州方面ヲ中心ニ發達シタノデアリマスガ、現在ハ群馬、埼玉、神奈川、愛知、岐阜、アノ方面カラ漸次一般ニ擴ガラウトシテ居リマス、非常ニ好イ現象ダト考ヘテ居ルノデアリマス、之ニ付テハ是非御話ノ如ク消費ノ方面ニ、飼育ノ方面ニ對シテ私共出來ルダケ努力シタイト思ッテ居リマス、種ノ供

給ニ付テハ、目下畜産試驗場ニ於テ繁殖シタモノヲ供給シテ居リマスケレドモ、現在ハ頭數ガ少ナウゴザイマスノデ、十分一般ノ希望ヲ充スニ足りナイト云フヤウナ貧弱ノ狀態デゴザイマス、尙畜産増殖ノ全體ニ對シテ激勵ノ御言葉ヲ戴キマシテ有難ウゴザイマスガ、是等ニ付テハ今回生産力擴充ヲ豫算ニ計上シテ居リマスケレドモ、私共出來得ル限り之ヲ擴メテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○侯爵西郷吉之助君 只今學生ニ牛乳ヲ奉仕的ニ低廉ニ飲マシテ居ルト云フヤウナ話ガアリマシタガ、サウスルト此ノ牛乳ノ需要ガ可ナリ可及的ニ殖エテ居ルト思ヒマスガ、ソレニ關聯シテ其ノ牛乳ノ素質ハ、現在可ナリ低下シテ居ハセヌカト思フノデスガ如何デスカ

○政府委員(岸良一君) 只今東京市等ニ供給サレテ居リマスル所ノ牛乳ハ、一部ハ東京市ニ於キマスル所ノ搾乳業者、一部ハ東京府下其ノ他ノ農家カラ入ッテ來ルノデアリマスケレドモ、是等ノ供給狀態ハ以前ハ非常ニ宜クナカッタノデアリマスガ、先年牛乳營業取締規則ヲ改正シマシテ、衛生方面ノ指導モ十分行届クヤウニナリ、之ニ對シマシテ農林省側カラ牛ノ共同處理、即チ

農家が個々ニ集メテ少量ノ牛乳ヲ持チ歩キマスルト、或ハ溫度ガ非常ニ高クアツタ爲ニ惡クナルト云フヤウナコトガアツクノデアリマスルガ、其ノ共同處理場ニ於キマシテ極ク衛生的ナ取扱ヲ致シマシテ、サウシテ其ノ場所カラ低溫度ニ於テ此ノ都市ノ「ミルクラント」ニ運ンデ參リマシテ、ソレカラ配給スルヤウニナツテ參リ居リマスノデ、農民ノモ良クナツテ居リマスシ、都市ノ搾乳業者ノ乳モ共同ノ「ミルクラント」ニ運ンデ參リマシテ、ソコデ理想的ノ消毒ヲ、衛生方面カラ監督サレテヤツテ居リマスノデ、品質ニ付テハ心配無イコトニナツテ居ルト存ジテ居リマス

○岡田文次君 私モ一ツ御尋ネシタイ、此ノ本法ノ目的、第一條ニ目的ヲ指示シテ居リマスガ、之ニ依リマスルト、需給ノ圓滑及ビ取引ノ公正ヲ圖ルト云フコトガ一ツ、同時ニ牛乳ノ生産業及ビ乳製品ノ製造業ヲ調整シ、以テ畜産ノ健全ナル發達ヲ期スルト云フノデアリマスガ、此ノ調整ト云フノハ詰リ業者間ノ摩擦ヲ調整スルトカ、若シクハ牛乳生産業者ト乳製品ノ製造業者トノ此ノ分布狀態等ノ調節ト云フヤウナ御趣意デハナイカト思フノデアリマスガ、私ノ御尋ネスル點ハ、要スルニ本法ノ目的ハ販賣、

取引竝ニ其ノ生産業者、製造業者等ノ分布ノ模様、又徒ラナル摩擦ヲ排除スルト云フヤウナコトデアツテ、此ノ牛乳ノ生産業者ノ保護トカ、助長、從ツテ牛乳ノ改良、延イテ乳牛ノ改良トカ又其ノ他飼養ニ對スル助成、ソレカラ此ノ飼育上ノ設備改善、マア無論サウナツテ來レバ、衛生上ノ問題モ起ツテ來マセウガ、サウ云フ乳牛ノ改良トカ、牛乳ノ改良トカト云フヤウナコト自體ニハ直接ノ關係ハナイ、間接ニハ關係アリマセウガ、サウ云フ方ノ保護トカ、助成トカト云フコトガ、本法ノ目的デナクテ、出來タ生産品等ノ販賣、取引、其ノ他今申シタヤウナ分布ノ狀態等ヲ規正スルト云フノガ目的ト思ヒマスガ、ソレ等ノ點ニ付テ御意見ヲ伺ヒ

タイト思ヒマスガ、私チヨット之ヲ見タ所ハ、例ヘバ第四條ノ第二項「牛乳ノ取引上ノ弊害ヲ豫防シ又ハ矯正スル爲ニ必要アリト認ムルトキハ」ト云フ風ニアリマシテ、此ノ牛乳ノ改良、延イテ乳牛ノ改良、保護、助長ト云フ風ナコトハ本法ノ關スル所デハナイヤウニ思ヒマス、其ノ點ヲ……唯乳製品ノ方ニ於キマシテハ、製酪業ノ組合ヲ作ル場合ニ製酪業改良發達及ビ統制ヲ圖ル爲ト書イテアリマスカラ、是ハ直接製酪業ノ改良、發達ヲ助長スルト云フコトニ關係ガ

アルヤウニモ見エマスガ、少クモ牛乳ノ生産業ノ方ニ於テハ、助長、保護ノ方ハ本法ノ關係スル所デナイカノヤウニ思ヒマス、但例ヘバ飼料ノ問題トカ、或ハ飼料ノ貯藏所ニ對シテ助成金ヲ與ヘルトカ云フヤウナコトハ本法ニ於テサウ云フ命令等ヲ爲シ得ルモノデアリマセウカ、ソレ等ノ點ヲ御伺ヒシタイト思ヒマス

○政府委員(岸良一君) 只今御尋ノ點ニ付キマシテハ本法ノ目的ハ第一條ニ書イテ居ルヤウナモノデアリマス、大體只今御尋ノ牛種ノ改良トカ、飼養方法ノ改善トカ、斯ウ云ツタヤウナ方面ノ問題ニハ觸レテハ居ラナイノデアリマスルガ、ソレ等ノ指導獎勵ノ施設ト云フモノハ勿論、他ニ新シイ豫算デ要求シテ居リマスル所ノ生産力擴充等ト竝ンデ之ヲ行ッテ行ク考ナンデアリマスシテ、玆ニアリマス所ノ生産諸團體ハ此ノ中ニモ書イテアリマスヤウニ、畜産組合デアルトカ、或ハ産業組合トカ、或ハ農事實行組合等デアリマシテ、其ノ生産者自體ガ既ニ其ノ目的ニ於テ改良發達ヲ圖ルヤウナコトヲ目標ニシテ居ルノデ、ソレヲ私共ハ許可ヲシテ行クト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、ソレカラ製酪業組合ノ方ハ新タニ之ヲ作リマスノデ、製酪業組合ヲ統制スル上ニ

於テ其ノ向フ所ヲ是デ示シ得ルデヤナイカ、此ノ助成ノ施設ニ付キマシテハ先程申上デマシタ生産諸團體ニ對シマシテ、乳牛ノ改良ニ付キマシテハ、先程申上デマシタ種牝牛ノ配置ヲ適正ニ致シマストカ、或ハ種牝牛ノ購買ヲ容易ナラシメルヤウナ助成ヲ致シマスルトカ、或ハ飼育ヲ容易ニスル爲ノ設備「サイロ」ノ建設ニ對シマシテ助成ヲヤリマスと云フヤウナ方面モヤツテ行キマス、ソレト同時ニ只今御審議ヲ願ツテ居リマス所ノ豫算ノ中ニ於キマシテ、地方ニ乳牛ノ取扱ニ關スル所ノ指導員ヲ置キマシテ、サウシテ飼養管理上ノ指導ヲ爲スト共ニ、衛生方面ノ關係者ト十分連絡シテ健全ナル生産ヲ行ッテ行クヤウニ努メテ行ク考デ進ンデ居ルノデアリマシテ、直接ニハサウ云フ方面ニ觸レテハ居リマセスケレドモ、是等ノ施設ハ皆裏表ニナツテ、サウシテ一體ニナツテ製酪業ノ堅實ナル發達ヲ圖リ、サウシテ乳牛ヲ飼育シテ居ル所ノ農家ノ安定ヲ圖ツテ行クト云フコトニ努メタイト思ッテ居ルノデアリマス

○岡田文次君 今御話デ了承シマシタガ、尙此處ニ今御配付ニナツテ居リマス資料ノ中ニ畜産物販賣統制補助成費ハ煉粉乳、「バター」、ソレカラ畜産物輸出獎勵助成費ト

云フノニ新販路開拓輸出助成金ト輸出検査事業助成金ト云フノガアリマスガ、是ハ無論此處ニ書イテアル通り、製酪業ノ方ノ助成金ト思ヒマスガ、牛乳ノ生産業ノ方ニ對シテ本法ニ關シテ居ル點ニ於テ何カ助成金ト云フヤウナモノハ別ニアリマセズスカ

○政府委員(岸良一君) 此ノ牛乳ノ生産ノ方ニ關係シタモノニ付キマシテハ、乳牛ノ方ニ於キマシテハ先程申上ゲマシタ十四年度以降ニ於テ種牡牛ノ貸付ヲヤリマス、種牡牛ト云フモノハ非常ニ費用ノ掛ルモノデアリマスカラ、ソレヲ無償デ國デ貸付スル、サウシマシテ優良ナル所ノ血統ガ地方ニ行クヤウニ努メテ居リマス、ソレカラ地方デ種牡牛ヲ買ヒマスル場合ニ其ノ設置ヲ獎勵スル爲ニ獎勵金ヲ出シテ居リマス、ソレカラ種牡牛ヲ買フ場合ニモ設置獎勵金ヲ出シテ居リマス、ソレカラ飼料ノ自給促進、是ハ先程申上ゲマシタ「サイロ」ト申シマスル飼料ノ貯藏場デゴザイマスガ、ソレヲ造ル場合ニ設置ノ獎勵金ヲ出シテ居リマス、ソレカラ先程御話申上ゲマシタ牛ノ能力檢定、是ハ此ノ牛ハドノ位乳ガアツテ、斯ウ云フ能力ヲ持ッテ居ルモノデアルカラ、是ト此ノ能力ヲ持ッテ居ルモノト掛ケ合シテ、ヨリ以上ノモノヲ作ラウト云フヤウナ基礎ニナルモノ

デスカラ、其ノ能力檢定等ニ對シテモ獎勵金ヲ出シテ居リマス、ソレカラ乳ノ品質ヲ向上サセル爲ニ先程御話申上ゲマシタ通りニ、牛乳ノ共同處理ノ獎勵、牛乳ヲ地方ノ團體ガ共同シテ、其處デ消毒ナリ、或ハ冷却ナリスル場合ノ共同處理ニ對スル所ノ施設ニ獎勵金ヲ出シテ居リ、ソレカラ其ノ畜產物デスガ、牛乳ノ販賣斡旋ニ關スル所ノ費用ヲ助成シテ居リマス、サウ云ツタ種類ノモノガ今迄ヤッテ居リマス所ノ主ナルモノデアリマス

○岡田文次君 今御話ノモノノ總計ハ幾ラ位ニナツテ居リマスカ、大體ノコトデ宜シウゴザイマス、ソレカラモウ一ツ、府縣費デモ大分獎勵金トカ、助成金トカ云フモノガ餘程出テ居ルノデハナイカト思ヒマスガ、其ノ邊如何デセウカ、若シ御分リナラ伺ヒタイ

○政府委員(岸良一君) 出テ居ル獎勵金ノ中デ、今度御審議ヲ願ヒマス追加豫算ガ可決サレマスナラバ、飼料ニ關シテハ約百萬圓程ニ相成ルノデアリマス、其ノ他ノ、先程申シマシタ助成ハ十五六萬圓程ニナリマス、ソレカラ之ニ對シマシテハ勿論府縣ニ於テモ相當ノ施設ヲシテ居リマスノデ、種蓄場其ノ他ノ施設等ヲ入レマシタナラバ相

當ノ額ニナルグラウト思ヒマスガ、今チヨット手許ニ材料ガアリマセスガ、御入用ナラバ作ッテ差上ゲタイト思ヒマス

○侯爵西郷吉之助君 私ノ伺ヒタイノハ第十條ノ點デスガ、其ノ第一ニ乳製品ノ製造、販賣及ビ出荷ニ關スル統制ト書イテアリマスガ、統制ニモ色々アルト思ヒマスガ、其ノ統制ノ根本の方針ハドンナモノデスカ

○政府委員(岸良一君) 只今ノ御尋ハ、第十條ノ製酪業組合ノ事業ノ中ノ第一ノ乳製品ノ製造、販賣及ビ出荷ニ關スル統制ニ付テアリマスガ、今日ノ情勢ニ於キマシテ輸出ヲヤリ、又國內ニ於ケル所ノ乳製品ノ消費ニ對シテ適當ナル供給ヲヤッテ行ク、詰リ或一地方ニ非常ニ滯貨ガ出來ルト云フ風デ、乳製品ガ無駄ニ置カレルト云フヤウナコトノナイヤウニ、又工場等ノ生産ヲ適正ニヤッテ行キ、何レノ工場ノ能率モ、成ルベクナラバ經濟的ニ其ノ能力ヲ發揮シ得ルヤウニ努メルト云フヤウナ色々意味ヲ以チマシテ、大體今ノ消費カラ見テ、國內消費、圓「ブロック」ニ出スモノ、輸出ニ出スモノガドノ位ダト云フコトヲ見テ、大體此ノ位ノ物ヲ造ッテ貰フ、其ノ内ヨリドノ位ヲ國內ニ向ケ、ドノ位ヲ輸出ニ向ケ、ドノ位ヲ圓「ブロック」ニ向ケル、又其ノ出ス方法ニ付テハ、

或ハ輸出用ノモノニ付テハ比較的乳質ノ良イモノヲ餘計出サセル、サウシテ他ノモノヲシテソレヲ補フトカ色々ナコトガアルノデスガ、實際仕事ヲスル場合ニ於テ、ソレ等ニ付テハ今モ時々集ッテ、計畫的ニ仕事ヲ進メルベク努力致シテ居リマスガ、其ノ統制ヲ一層強化シテ、サウシテ無駄ノ無い仕事ヲヤッテ行キタイト云フ所ニ主眼ヲ置イテ居ルノデアリマス

○侯爵西郷吉之助君 サウスルト統制ノ根本の方針ハ目下審議中デスカ、ハッキリシタ點ハマダ決ッテ居ラナイノデスカ

○政府委員(岸良一君) 是ハ大體從來ニ於テモ業者ニ於テ懇談サセマシテ、サウシテ私共ノ方デ指導ヲシテ居ルノデアリマス、場合ニ依リマスレバ製造ニ付キマシテモ、現在ノ煉粉乳ノ割合ヲ變ズルト云フヤウナコトモ、情勢ニ依ッテハ考ヘナケレバナラスコト考ヘテ居リマス、例ヘバ幼兒ニ行ク所ノ煉乳ノ供給ガ、先ニ於テ非常ニ心配サレルト云フコトデアレバ、或ハ菓子用ニ於テ幾分減ジテ貰フト云フヤウナコトモ考ヘナケレバナラス、ソレ等ニ付テハ、今申上ゲタヤウニ大體ノ向ヒ方ダケハ考ヘテ居リマスガ、今直グニ之ヲドウ云フ風ニシテ行カウト云フコト迄ハ考ヘテ居リマセス、能ク

研究ヲシ、業者ト協議致シテ進メテ行キタイト思ヒマス

○男爵岩村一木君 今度ノ事變ニ依リマシテ農家ノ馬ノ微發モ非常ニ多イト思フ、從ッテ乳牛ト云フヨリモ、一般ノ牛ガ農家ノ農耕ニ使ハレ、或ハ物ヲ運ブ方ニ使ハレテ居ッタ馬ニ代ッテ、此ノ牛ハ農村ニ於テハ重大ナル役目ヲ持ッテ居ルト思ヒマス、軍馬ニ付テハ勿論ノコト、其ノ他ノ馬ニ付テモ農林省ノ方デハ從來統制サレ、或ハ又議會ニモ軍馬ニ付テノ法案モ出テ居リ、或ハ從來獎勵ノ方針モ樹立サレテ來タト思ッテ居リマスガ、乳牛ト限定シマセズデ、農家ニ使役サレル所ノ一般ノ牛ノ方ニ付テ、畜産局トシテ何カ對策方針デモアレバ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(岸良一君) 畜産ノ方ノ増殖計畫ト致シマシテハ、單ニ牛ダケデナクシテ養豚、養兎竝ニ從來實行シテ居リマス所ノ綿羊ノ増殖及ビ家禽ノ改良増殖ト云フモノヲ、皆併行シテ今度ハ進メタイト云フノ生産力擴充ノ豫算ヲ立テ、居ル次第デアリマス、是等ノ實施ニ付キマシテハ或ハ地方ニ於ケル所ノ飼料ノ資源、或ハ地方ニ於ケル所ノ自給肥料ノ狀態、其ノ他農業立地ノ關係ヲ考ヘマシテ、適地ニ適當ニ増殖計畫ヲ行フヤウニ今計畫シテ居ル所デアリマス、從ヒマシテ馬ノ關係ニ付キマシテモ、馬ノ頭數ヲ計畫ノ百五十萬ニ維持スルト云フコトト衝突ヲシナイヤウニ考ヘテヤッテ居ル次第デアリマス、今生産力擴充ヲヤル計畫ガ具現シテ實行サレテ行キマシテモ、肥料等ニ於テハ尙遙カニ足りナイト云フ狀態デアリマスノデ、其ノ方面カラ見マスルト、牛馬ガ幾ラアリマシテモ足りナイト云フコトニナルノデアリマス、唯之ヲ飼育スル飼料ノ關係、其ノ他農業立地ノ關係カラ致シマシテ、必ズシモ到ル所ニ牛馬ヲ飼フト云フ譯ニハ參ラナイノデアリマシテ、或經營面積ノ小サイ所、生産スル飼料及ビ獲得スル飼料ノ種類ニ依リマシテハ、豚ニ主力ヲ注イデ行クト云フヤウナコトモ考ヘナケレバナラスト思フノデアリマス、大體牛ノ分布ト馬ノ分布ハ御承知ノヤウニ非常ニ違ッテ居ルノデアリマス、從ヒマシテ、ソレヲ飼育スル地域ニ付テモ相違ガアルノデアリマシテ、馬ノ盛ナ東北ニ於テモ牛ヲ飼育サレル地方ガアリマスノデ、其ノ點ニ付テハ指導ヲ適切ニヤッテ參リマスレバ衝突スルコトナク進ミ得ル、尙最近ニ於テ馬ノ方ノ關係ノ方カラ、實際ニヤッテ居ル事カラ致シマス、決シテ衝突スルコトハナ

イ、寧ロモノニ依ッテハ併行シテヤッテ貰ヒタイ、サウスレバ厩肥ノヤウナモノハ、ソレニ依ッテノ經濟ニ依ッテ馬ノ方ノ經濟ヲ助ケルコトガ出來ルト云フヤウナ御議論モ出テ居ルヤウデアリマス、サウ云フ風ニ實際ノ經營トシテハ衝突シナイデモ行ケルコトニナルト思ヒマス、又一般ノ傾向トシマシテ牛ノ飼ハレルノハ、ドツチカト云フト農家ガ小サイノデアリマス、乳牛ノヤウナ比較的飼料ヲ多量ニ要スルモノデアリマシテモ、五段階程度ノ農家ニ於テ立派ニ飼ッテ居ル所ガ東京府下ノ農家等ニモアリマスルシ、又一般ノ役肉用牛ニ於テハ關西方面ニ於テ到ル所五段階程度ニ於テ之ヲ飼育シテ居ルノデアリマス、サウ云フヤウナ農業經營等ノ關係ヲ考慮致シマシテ、サウシテヤッテ參リマシタナラバ、馬ノ計畫ト併行シテ進ンデ行ク、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○委員長(子爵米津政賢君) 私少シ續ケテ伺ッテ見タイコトガアリマスガ、岩村男爵ニ代理願ヒタイト思ヒマス

(男爵岩村一木君委員長席ニ著ク)

○子爵米津政賢君 只今馬ト牛ノ關係ニ付テ岩村男爵カラ御尋ガアリマシテ、拜聽シマシテ大變諒解致シマシタガ、此ノ馬ノ方モ非常ニ増殖ヲシナケレバナラストニナリ、乳牛ノ方モ劃期的ニ増加シテ飼ハナケレバナラスト、如何ニモ計畫ノ通り乳牛ヲ飼ハスニ付テ其ノ生産物デアル乳ノ需要、輸出、是ハ非常ナ努力ヲ以テ計畫サレナケレバ牛ヲ殖スコトガ出來ナイト思ヒマス、ソコデ其ノ場合ニ非常ニ重大ナ關係ハ、此ノ生産者ト製造業者トノ間ノ取引ヲ圓滑ニスル爲ニ乳價ノ問題ハ、非常ニ重大ナ問題ト思フノデゴザイマスガ、此ノ法案ヲ拜見シテ何ヨリモ不安ニ堪ヘナイコトハ、ドウ云フ乳價ガ實際ニ定メラレテ、圓滑ニナルノデアルカ、誠ニ卑近ナ譬ヲ申上ゲテ相濟ミマセスケレドモ、恰度此ノ法案ヲ拜見スルト、丸デ我々ガ洋服屋ニ物ヲ注文シタ場合ニ、何デモカデモ才氣ニ召サヤウニ仕立デマス、柄ハドウダト言ヘバ柄ハ最モ公正ナ柄ヲ選ブ、値段ハドウダト言ヘバ最モ公正ナ勉強ヲ致シマス、ト云フ風ニ、總テ此ノ法案ヲ拜見スレバ皆立派ニナッテ居ル、併シ出來上ッテ來ル洋服ハドシナモノカ、色合ガ分ラナケレバ、柄モ分ラナイ、寸法ハ合フカモ知レヌガ是モ分ラナイ、總テサウ云フコトハ後ニ殘サレテ居ル問題デ、法案全體カラ見マス、唯必ズ御好ミニ合フヤウナ仕立方デ、御望ミ通りノ程ノ宜イ値段デ仕上

ダマスト云フコトハ、實際ドウナルノダカ、生産者モ、製造業者モドンナ所ニ納ツテ、ドンナ風ニ都合好クナルノカ、實際分ツテ居ラナイ、非常ナ不安ニ感ジマスガ、此ノ乳價ト云フモノヲ、ドウシテ算出スルコトガ出來ルンダカト云フコトヲ非常ニ疑問ニ思フ、兎ニ角一方ハ非常ニ高ク賣レル程宜イ、一方ハ廉ク仕入レル程宜イト云フ極端ニ反對ノ立場ニナツテ居リマス、殊ニ輸出ヲ獎勵スル場合ニハ、先ヅ最初ニ原料デアル乳ヲ最モ廉ク供給スルダラウト思ハレル、廉ケレバ

ヲ考ヘマス、乳價ト云フモノニ對シテドウ云フ方針デスカ、腹案ヲ持ツテ居ラレルカラ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(岸良一君) 乳價決定ニ對スル所ノ考ヘ方ニ付キマシテ御質問デアルト思ヒマスガ、是ハナカク面倒ナ問題ト思ッテ

居ルノデアリマス、現場ニ於キマシテハ、北海道或ハ兵庫縣等ニ於テモ實情ヲ見マスト、生産者ノ方ノ目安ト製造業者ノ方ノ販賣値段並ニ加工費ヲ見込目安ト、話合ッテサウシテマア是ハ少シ上ゲテ貰ハウトカ、下ゲテ貰ハウトカ、サウ云フヤウナ

話合デ決ッテ、サウシテ非常ニ面倒ナ場合ニ地方長官ガ裁定サレテ居ルヤウナ實情デアリマス、將來ニ於キマシテハ之ニモウ少シ其ノ確實性ヲ與ヘテ、サウシテ同ジ歩ミ寄リニ致シマシテモ、兩者ノ立場ニ於テ不公

平ノ無イヤウニシテ行クト云フコトヲ、目安ニシテ行キタイト思フノデアリマス、是等ニ付キマシテ其ノ生産費ノ算定ニ關スル所ノ費用ヲ取ツテ居リマスノデ、可及的ニ各地方ニ互ッテ生産費ヲ調べテ、サウシテ標準ヲ取ツテ、其ノ中ニアリマス所ノ牛乳ノ

生産費ニアリマシテハ、飼料デアルトカ、或ハ種畜ノ値段デアルトカ云フヤウナモノノ變動スルモノヲ、將來ニ於テ色々考慮シ

テ、サウシテソレ等ノ變動ニ應ジテ見込ノ立テルヤウニシテ行キタイ、是ハ單純ナ工場生産物ノヤウナモノデアリマセヌノデ、ナカク算定ニ苦勞ガアルト思ヒマスガ、從來ヤツテ居リマスルヨリハハッキリシテ參

ルト思フノデアリマス、ソレ等ヲ基礎トシ、又從來ノ經驗シタ人々ノ考ヘ方ヲ合セテ、サウシテ公平ニ行クヤウニ進メテ行キタイト思フノデアリマス、勿論如何ナル場合ヲ考ヘテモ生産費ヲ廉クスル、サウシテ此ノ優良品ヲ低廉ナ情態ニ於テ出ス、優良品ヲ低廉ニ出ス、低廉ニシテ出スト云フコトハ、

是ハ考ヘテ行カナケレバナラスコトト思フノデアリマス、調整法等ニ依ッテ從來ノ無駄ナ仕事ガ省ケルコトニ依ッテモ、其ノ一部ノ目的ハ達スルコトデアラウト思ッテ居ル

ノデアリマス、其ノ外乳牛ノ飼育ニ關スル指導ヲ徹底サセマシテ、昨日申上ゲマシタヤウニ高價ナル所ノ飼料ヲ低下デアッテ、而モ良質ナモノニ振向ケルト云フヤウナコト

等ニ依リマシテモ、或ハ價格ヲ上ゲルコトナクシテ、十分實質的ニ之ヲ高クシタト同ジヤウニ持ッテ行クト云フヤウナコトニ努

メヤウト思フノデアリマス、工場ノ方ニ於キマシテハ、從來ソレヲ買集メルニ非常ナ無駄ナコトヲシテ居ツタ、各種ノ運搬費デア

ルトカ、或ハ施設費トカ云フモノヲ省クコトニ依リマシテ、ソレデモ又生産費ヲ下ゲル、又販賣方面ニ付キマシテモ、從來業者間ニ於ケル所ノ種々ノ摩擦ト云フモノヲ互ノ

話合ニ依ッテ避ケテ行クトガ出來ル、斯ウ考ヘマスノデ、此ノ生産費ヲ下ゲルト云フ方ニ付テハ、此ノ方ノ自覺ト同時ニ各業者方面デモ話合ヒ、サウシテ十分ナル努力ヲシテ行キ、兎ニ角サウ云フ方面ノ努力ヲシテ全面的ニ下ッテ行クト云フコトニ付テハ、是デヤラナケレバイカスト思ッテ居リマシテハ、其ノ内容ニナリマス、乳價算出決定ニ付テハ、先程申上ゲマシタヤウナ方法デヤツテ居ッテ、少クトモ業者ニ於テ其ノ生産スル所ノ生産費ヲ獲得シ得ルヤウニ努メタイト思フノデアリマス、輸出ニ對シマシテハ、先程御話ノヤウニ獎勵金ヲ出シテ居リマスルガ、サウ云フ業態ノ改善ガ順次出來テ參リマシタラバ、將來ニ於テハ獨自ノ立場ヲ持ッテ進ミ得ルダラウト思ッテ居ルノデアリマス、又私共其ノ通り指導シテ行キタイト考ヘテ居ルノデアリマス

○子爵米津政賢君 尙マダハッキリシテ解サナイ點モアルノデスケレドモ、ドウモ私チヨット意見ノヤウニナリマスケレドモ、農家ノ一體生産費ト云フモノハ、色々ナル無市價品

デ、サウシテソレ等ノ變動ニ應ジテ見込ノ立テルヤウニシテ行キタイ、是ハ單純ナ工場生産物ノヤウナモノデアリマセヌノデ、ナカク算定ニ苦勞ガアルト思ヒマスガ、從來ヤツテ居リマスルヨリハハッキリシテ參ルト思フノデアリマス、ソレ等ヲ基礎トシ、又從來ノ經驗シタ人々ノ考ヘ方ヲ合セテ、サウシテ公平ニ行クヤウニ進メテ行キタイト思フノデアリマス、勿論如何ナル場合ヲ考ヘテモ生産費ヲ廉クスル、サウシテ此ノ優良品ヲ低廉ナ情態ニ於テ出ス、優良品ヲ低廉ニ出ス、低廉ニシテ出スト云フコトハ、

是ハ考ヘテ行カナケレバナラスコトト思フノデアリマス、調整法等ニ依ッテ從來ノ無駄ナ仕事ガ省ケルコトニ依ッテモ、其ノ一部ノ目的ハ達スルコトデアラウト思ッテ居ルノデアリマス、其ノ外乳牛ノ飼育ニ關スル指導ヲ徹底サセマシテ、昨日申上ゲマシタヤウニ高價ナル所ノ飼料ヲ低下デアッテ、而モ良質ナモノニ振向ケルト云フヤウナコト等ニ依リマシテモ、或ハ價格ヲ上ゲルコトナクシテ、十分實質的ニ之ヲ高クシタト同ジヤウニ持ッテ行クト云フヤウナコトニ努メヤウト思フノデアリマス、工場ノ方ニ於キマシテハ、從來ソレヲ買集メルニ非常ナ無駄ナコトヲシテ居ツタ、各種ノ運搬費デア

ルトカ、或ハ施設費トカ云フモノヲ省クコトニ依リマシテ、ソレデモ又生産費ヲ下ゲル、又販賣方面ニ付キマシテモ、從來業者間ニ於ケル所ノ種々ノ摩擦ト云フモノヲ互ノ話合ニ依ッテ避ケテ行クトガ出來ル、斯ウ考ヘマスノデ、此ノ生産費ヲ下ゲルト云フ方ニ付テハ、此ノ方ノ自覺ト同時ニ各業者方面デモ話合ヒ、サウシテ十分ナル努力ヲシテ行キ、兎ニ角サウ云フ方面ノ努力ヲシテ全面的ニ下ッテ行クト云フコトニ付テハ、是デヤラナケレバイカスト思ッテ居リマシテハ、其ノ内容ニナリマス、乳價算出決定ニ付テハ、先程申上ゲマシタヤウナ方法デヤツテ居ッテ、少クトモ業者ニ於テ其ノ生産スル所ノ生産費ヲ獲得シ得ルヤウニ努メタイト思フノデアリマス、輸出ニ對シマシテハ、先程御話ノヤウニ獎勵金ヲ出シテ居リマスルガ、サウ云フ業態ノ改善ガ順次出來テ參リマシタラバ、將來ニ於テハ獨自ノ立場ヲ持ッテ進ミ得ルダラウト思ッテ居ルノデアリマス、又私共其ノ通り指導シテ行キタイト考ヘテ居ルノデアリマス

○子爵米津政賢君 尙マダハッキリシテ解サナイ點モアルノデスケレドモ、ドウモ私チヨット意見ノヤウニナリマスケレドモ、農家ノ一體生産費ト云フモノハ、色々ナル無市價品

ガ……市價ノ無イモノガ生産材料ニナッテ居ル爲ニ、凡ソ農家ノ生産費ナント云フモノヲ計算シテ見テモ、結局評價ト云フモノガ非常ニ餘計入ッテ居ル、評價ノ入ッテ居ル農家ノ生産費ヲ持ッテ行ッテ買フ方ノ人間ニ、斯クノ如キ生産費ダカラト言ヒマシテモ、ソレハ非常ニ弱イモノデヤナイカ、一方デ買フ方カラ言ヒマス、會社ノ工業上ノ總テノ經費ハ明白ニ勘定ガ出來ルカラシテ、コレノ是ダケ掛ッテ居ルト言ッたらソツチノ方ガハッキリシテ居ル、片方ハ評價其ノモノガ論議ノ種ニナリ易イモノデ、ソシテ打ガアルト言ヘバアリ、ナイト言ヘバナイト云フコトニナル、全ク農業上ノ方デハ自家勢力ノ計算ナルモノハ、ドツチヘモ付クモノデ、サウ云フモノヲ持出シテ會社ト折衝シマシテモ、會社ノ方デハ總テ經費カラ割出サレタ生産費ト云フモノハハッキリ決ッテ居ルカラ、迎モサウ云フ問題ダケデハ論議ガ出來ナイト云フヤウナ立場ニナッテ、始終農家ト云フモノハ壓迫ヲ蒙ルノデヤナイカ、サウ云フコトヲ自分モ考ヘマシタ揚句ニ、斯ウ云フモノハ、或ハ會社ノ方カラ逆算シテ行クト云フコトモアルノデヤナイカ、無論御考ニナツタコトカト思ヒマスガ、今日ハ消費經濟ノ時代ダトスルト、幾ラ掛ルカラ是

ダケニ買ッテ貰ハナケレバナラスト云フ風ニハ考ヘナイデ、ナンボニ賣レルカラ、ソレデヤ生産費ヲ斯ウ云フ風ニ工夫シテ行カナケレバイケナイ、逆ニナッテ居ルコトハ御承知ダト思ヒマス、ドウ云フモノヲ作りマシテモ是ダケノ手間暇ガ掛ッテ居ルカラ幾ラ是位ノ價格デナケレバ賣レナイト言ッたら誰モ買ハナイ、逆算、買フヤウナ價格ヲ付ケテ、ソレヲ生産スル生産費ノ方ヲ工夫シテ行クト云フヤウナ消費經濟ノ時代ダト思フ、會社ガ牛乳ヲ買ヒマスレバ大キナ消費者デアルノダカラ、其ノ方デ値ヲ定メテシマヘバ、ソレデ間ニ合フヤウニ生産ヲシテ行カナケレバナナイト云フコトニナルカラ、處ガサウ云フ關係カラシテ、公正ナ價格ト云フモノハ、公正ナ會社ガ定メテ行クモノデヤナイカト云フ風ニ考ヘル、丁度善良ナ地主ガ一番廉イ小作料ヲキメテ呉レル、善良ナ家主ガ一番廉イ家賃ヲ定メテ呉レル、ダカラシテ最モ良イ會社ダッタ最モ高價ナル乳價ヲ定メテ呉レルモノデヤナイカ、サテシテ會社自體モソレニ依ッテ繁榮スルト云フコトニナルノダカラシテ、生産團體ヲ強化スルト云フコトモ、提案理由ノ御説明ニハ必要ダラウケレドモ、ソレニ依ッテ會社ト對抗サセルト云フヤウナ意識デナクシテ、寧ロ良イ會

社ヲ造ルヤウニ、惡イ會社ノ方ヲ十分締制シテ制裁シテ行クト云フヤウニ、總テ反對ニ考ヘテ行カナケレバナナイモノデヤナイカト云フコトヲ考ヘマスガ、法案ノ立案ニ付テハ、ソレ等ノ點ハ御考ニナツタコトト思ヒマスガ、乳價モ逆ニ考ヘテ行クコトニ付テノ御考ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(岸良一君) 今米津サンカラ御話ノアリマシタ點モ、一應考ヘラレル點デアリマシテ、乳價決定ノ一方法トシテハ矢張り考ヘナケレバナラスト思フノデアリマスルガ、併シ是ハ各立場々々ガアリマスノデ、如何ニ公正ナル所ノ仕事ヲシテ居ルト云フ會社ヲ選ビマシタ處デ、ナカノ立法的ニハ樂觀出來ルモノデヤナイト考ヘルノデアリマス、從ッテ是ハドウシテモ兩方ヲ睨ミ合セヲシテ行カナケレバイケナイ、是ハ勿論單ニ一個人デキメルト云フヨリモ、矢張り先程申上ゲマシタヤウナ資料ヲ基礎ニ致シマシテ、サウシテ生産者ノ方面ヲ見テ、會社、加工業者方面ヲ見テ、ソレニ合セマシテ第三者ヲ加ヘ、サウシテ公平ナル所ノ檢討ヲシテ行クト云フコトガ一番妥當デヤナイカト、斯ウ考ヘル次第デアリマス、勿論只今仰シヤッタヤウナ見方モ、其ノ方面モ十分一ツ考慮ニ入レテ檢討スベキモノデ

アルト思ヒマスガ、本案ハ先程申上ゲマシタヤウナ考ニ於テ、此ノ進ミ方ヲ定メテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

〔委員長子爵米津政賢君 委員長席ニ著ク〕

○委員長(子爵米津政賢君) 御質問ゴザイマス、丁度時間ニナリマシタカラ午前ノ委員會ハ一應休憩ヲ致シタイト思フノデスガ、休憩ト申シマスノハ、先程事務局カラ話ガアッタノデスガ、明日ノ委員會ガ事務局ノ方ノ都合デチョットムヅカシイヤウニ聞イタノデス、デ本會議以テ大分委員會モ出來マシタカラ、會期切迫ノ折柄、矢張り各委員會ノ進行モ促進シナケレバナナイノデ、如何デゴザイマセウカ、本日午後モ引續イテ、午後ハ逐條ニデモ入ッテ、委員會ヲ終了シテ採決シテハドウカト云フ風ニ迄考ヘテ居リマスガ、御心組ヲ伺ッテカラ決定シタイト思ヒマスガ、如何デセウカ

○男爵岩村一木君 私、公正會ノ方ト致シマシテハチットモ差支ゴザイマセヌ

〔至極結構デセウネト述フル者アリ〕

○委員長(子爵米津政賢君) ソレデハ午後一時三十分カラ開會致スコトニシテ、休憩

致シマス

午後零時一分休憩

午後一時三十六分開會

○委員長(子爵米津政賢君) 是ヨリ委員會ヲ再會致シマス、委員會ノ議事ノ進行ニ付キマシテ休憩前ニ一應申上ダクト思ヒマシマス、尙念ノ爲ニ繰返シテ置キマシマス、委員會ハ成ルベク審議ヲ促進スル爲ニ、本日ノ午後ノ委員會ヲ以テ完結シタイモノト考ヘテ居リマス、午前ニ引續イテ總括的ノ質問ガオアリニナリマスレバ、ソレヲ御願ヒシマシテ、若シ大體ノ總括的ノ質問ガ終リマシタナラ、簡條々々ニ互ッテノ色々審議ヲ御願ヒシマシテ、成ルベク本日中午ニ採決致シタイト考ヘテ居リマス、若シ長引キマシヤウナラバ、間ニ休憩ヲ致シテモ宜イト思ヒマシマス、少シ晩レマシテモ本日中午ニ終了致シタイト考ヘテ居リマシマス、其ノ御含ミデ御願ヒ致シタイト思ヒマス

○侯爵西郷吉之助君 或ハ重複スルカト思ヒマシマス、全般的ニ互ッテ御伺シタイト思ヒマス、酪農業調整法案ハ政府トシテ御提案ニナツタ其ノ理由ハ、豊富低廉ナ酪農産物ヲ供給スルト云フ爲ニ御制定ニナツタモノト思ヒマシマス、ソレニ對シテ政府ト酪農ニ關スル生産力ノ擴充ニ付キマシテ、ドウ云フ

ヤウナ御方策ヲ持ッテ居リマシマス

○政府委員(岸良一君) 酪農生産物ヲ豊富ニスルト云フコトハ、結局其ノ原料ノ牛乳ヲ豊富ニ生産スルト云フコトニナリマシマス、其ノ生産ノ増産ニ付キマシテハ、一方豫算ニ於テ御審議ヲ願ヒマシタ生産力擴充ノ中、畜牛増殖計畫ノ中デ、御手許ニ差上ダテアリマスルヤウナ計畫ニ依リマシテ、乳牛ヲ殖シテ行クト云フコトニ基礎ヲ置イテ居ルノデアリマス、是ハ昨日モ申上ダクト思ヒマシマス、現在子供ヲ生産スル能力ガアツテ、而モ生産ヲシテ居ラナイ牛ガ非常ニ多イノデアリマス、是ハ牛全體ヲ通ジテ三十五萬頭程ニナツテ居リマシマス、乳牛ノ方ダケデモ三萬頭以上是ガアルノデアリマス、是等ニ對シテハ、一面ニ於テ其ノ蕃殖障害ヲ除去スルト云フコトニ努メルト同時ニ、一面ニ於テ之ニ配合スル所ノ種牡牛ノ供給ヲヤツテ居ル、斯ウ云フコトガ必要ナンデアリマス、デ此ノ増殖ニ付キマシテハ、其ノ蕃殖障害ヲ除去スル治療、豫防ノ班ヲ設置シテ、其ノ治療ヲ行ヒ、又種牡牛ヲ國カラ配付ヲ致シマシテ、サウシテ交配ヲ十分ニヤラシテ行クト、斯ウ云フ兩方面カラノ施設ニ依リマシテ、サウシテ殖シテ行ク、現在ノ増加率以上ニ其ノ方法ヲ以テ殖シテ行ク、

之ニ依ッテ乳ヲ出ス所ノ乳牛ガ殖エルノデアリマス、更ニ又此ノモノノ能力ノ向上ト云フコトモ、先程申上ダマシタヤウニ、此ノ配付スル所ノ種牡牛ノ選擇ニ依ッテ、從來ノモノヨリモ其ノ「レベル」ヲ上ダテ行ク、之ニ對シマシテハ、無論能力檢定、或ハ登錄資格ト云ツタヤウナモノト聯關ヲ取ッテ、其ノ能力ヲ向上サセテ行ク、斯ウ云フ風ニシテ居ルノデアリマス、唯是ガ乳ガ出テ來タダケデハ、其ノ價值ヲ十分ニ發揮スルコトガ出來ナイノデ、ソレガドウシテモ優良ナル所ノ牛乳ノ形態ヲ消費ノ方ニ向ケラレナケレバナラナイ、即チ生乳トシテ飲ムナラバ、ソレガ都會ノ消費者ノ手ニ入ラナケレバナラナイシ、加工乳トシテモ工場ニ健全ナ狀態ニ於テ供給サレナケレバナラナイ、之ガ爲ニハ從來獎勵シテ居リマシタ所ノ牛乳ノ共同處理ニ依リマシテ、乳ヲ搾レバ直グニソレヲ冷却スルトカ、或ハ濾ストカ云フヤウナコトヲスル、所ニ依リマシテハ消毒スル所迄アルダラウト思ヒマシマス、何レモサウ云フ風ニシテ健全ナル乳ヲ纏メテ出シテ行ク、斯ウ云フ風ニシテ行ク、サウシマシマスレバ、今迄個人々々ガ持ッテ行ッテ、其ノ間ニ於テ腐ラシテシマツタリ、或ハ取扱ガ惡クテ腐敗シタリ、或ハ埃ガ入ッタリシタト云ツタヤウ

ナモノガナクナリマスノデ、損失ヲ補ヒマシテ、サウシテ乳質ノ價值ノ高イ、而モソレニ比較シテ値段ノ安いモノニ豊富ニ供給シ得ルコトニナルノデアリマス、此ノ外無論飼育ノ方面ニ於ケル所ノ生産費ヲ下ゲルヤウナコトニ付テモ、努力シナケレバナラヌト思ッテ居リマス、ソレ等ニ付キマシテハ、今朝程モ御話申上ダマシタヤウニ、飼育方面ノヤリ方ヲ變ヘル、即チ昨日モ御話申上ダマシタヤウニ、從來ハ乳牛ヲ飼フナラニシテ、主要ナ飼料トシテ飼ッテ居ルノデアリマス、而モ主要ナ飼料ニシマス、現在ノ値上リデハ相當高イノデアリマス、之ヲ若シ「サイロ」等ノ建設ヲ行ヒマシテ、サウシテ農家ニ生産サレマス所ノ芋莖、サウ云フヤウナモノヲ其ノ生産サレル時期ニ於テ之ニ詰メ込メ、之ヲ粗飼料トシテ利用シマスナラバ、優良ナル所ノ粗飼料ガ出來ルノデアリマシテ、其ノ粗飼料ハ先程申上ダマシタニシマス、補ッテ尙餘リガアルノト云フ位ニナルノデアリマス、而モ其ノ生産費ハ非常ニ安イト云フコトニナリマス、飼育ノ方面、乳牛ノ取扱ノ方面、乳牛ノ能力ノ向上ノ方面、各方面カラ生産費ヲ下ゲテ行クヤウニシナケレバナラヌト思ッテ居ルノデアリマス、ソレカラ加工サレル

過程ニ於キマスル所ノ缺陷ハ、先程申上ゲ

マシタヤウニ、牛乳ヲ集荷スル場合ニ非常

ニ經費ヲ要シテ居ル、又取引上ニ於テ色々

ナ獎勵金ト言ヒマセウカ、自分ノ地盤ヲ獲

得スル爲ニ、色々ナ金ヲ出シテ居リマスガ、

サウ云フ無駄ヲ省クコトニ依ッテモ下リマ

スシ、又工場ノ供給區域ガ極ク、牛乳ノ増

産ガ行ハレテ参リマスレバ、只今遊ンデ居

ル所ノ施設、即チ煉乳等ニ於キマシテハ、

現在ノ生産量ト云フモノハ其ノ能力ノ四分

ノ一位ノ程度デゴザイマスガ、ソレヲ四分

ノ一ヲ半分ニ迄上ゲテモ非常ニ有利ニ働ク

ト云フコトニナッテ参リマスシ、又之ヲ販

賣スル方面ニ於テモ相當ノ協定ガ出來マス

レバ、從來ニ於ケル無駄省キモ出來ルノデ

アリシマテ、サウ云フヤウナ經營ノ方面、

又其ノ工場ノ能率ノ増進スルコト云ッタヤウ

ナ方面、斯ウ云フヤウナ方面ニ色々骨ヲ折ッ

テ、サウシテ低廉ナル品物ヲ豊富ニ出スヤ

ウニ指導シテ参リタイト考ヘテ居ル次第デ

ゴザイマス

○侯爵西郷吉之助君 サウスルト、今チヨッ

ト御述ニナリマシタガ、牛乳ノ生産費ニ於

キマシテハ、飼料費ハ非常ニ重要ナ要素デ

スガ、其ノ飼料對策ハ、當局ハドウ云フ風

ニ御考ニナッテ居リマスカ

○政府委員(岸良一君) 飼料ノ關係ニ付キ

マシテハ、從來ハ餘リ大シタ施設ヲヤッテ

居ラナカッタノデアリマス、事變ノ進展ニ伴

ヒマシテ、急ニ物ノ供給ニ窮屈ヲ感ズルヤ

ウニナリマシタ時ニ當ッテ、飼料モ亦同ジ狀

態ニ追込マレテ参ッタノデアリマス、ソレガ

爲ニ私ノ方トシテハ、昨日モ申上ゲマシタ

ヤウニ、國內ノ増産、ソレカラ海外ノ輸入

飼料ノ確保、此ノ二ツノ方面ニ努力ヲスル

コトニナッタノデアリマス、國內ノ増産中デ

特ニ留意シナケレバナラヌコトハ、草類ト

カ、或ハ農家ノ副生物ノヤウナモノハ相當

澤山アッテ、現在ノ狀態ニ於テモ半分程シカ

利用シテ居ラナイ狀態ナノデアリマス、其

ノ方ハマア一應ハ心配ハナイノデアリマス、

唯其ノ季節的ノ調節ヲヤルニハ何カ貯藏ノ

方法ヲ講ズル必要ガアルト云フコトハアリ

マスルガ、先ヅ心配ハナイ、一番困ルノハ、

濃厚飼料ト稱シマスル穀類デアルトカ、或

ハ糟類ト云ッタヤウナモノデアリマス、是等

ニ付テハ一面ニ於テ消費ノ節約、代用品ガ

利用出來ルト云フヤウナ點モ考ヘナケレバ

ナラヌノデアリマシテ、一面ニ於キマシテ

ハ玉蜀黍ノ生産ヲ殖スト云フ計畫ニ依リマ

シテ、穀類ノ一部ノ増産ヲ行ヒマスガ、更

ニ先程變ノ點ニ付テ申上ゲマシタヤウニ、

「サイロ」ノ建設ニ依ッテ優良ナル所ノ粗飼

料ヲ多量ニ供給スル、此ノ供給ニ依ッテ濃厚

飼料ノ一部ヲ置き換ヘル、即チ今迄濃厚飼

料ヲ非常ニ頼ッテ居ッタ收支等ガ、此ノ「サ

イレ」デ「ヤル」コトニ依ッテ其ノ濃厚飼料

ヲ減ラシテモ立派ニ飼育シテ、サウシテソ

レ等ノ生産ヲシテ行ケル、斯ウ云フ風ニ持ッ

テ行クヤウニ自給飼料ノ獎勵ニ關スル經

費ヲ取ッテ、サウシテ其ノ仕事トシテ「サイ

ロ」ノ建設ノ仕事ヲヤッテ居ルノデアリマ

ス、是ハ先程申上ゲマシタ今度ノ追加豫算

ガ御協賛願ヘレバ百萬圓ニナル經費デゴザ

イマス、サウ云フヤウナコトヲヤッテ、サウ

シテ國內ノ生産モ殖シ、國內ノ消費ノ分野

モ開拓スルト、斯ウ云フ風ニシテ居ル、斯

ウ云フ風ニ致シマシテモ、尙多量ノ飼料ヲ

外國カラ入レテ居ルノデアリマス、是ハ從

來支那、滿洲及ビ蘭領印度、「アルゼンチン」

ト云ッタヤウナ方々カラ入ッテ來ルノデアリ

マスガ、此ノ時局下ニ於ケル我が國ノ

情勢ト致シマシテハ、第三國カラノ輸入

ト云フモノハナカ／＼困難デアッテ、其

ノ供給地ヲ滿洲、北支ニ振向ケタノデ

アリマス、滿洲ニ振向ケタノハ玉蜀黍ト高

粱デアリマス、幸ヒ滿洲ニ於テハ高粱

モ玉蜀黍モ非常ニ澤山出來マスルシ、尙

之ガ増産モ耕地ノ擴張ニ伴ッテ企圖シ得ル

ノデアリマシテ、滿洲國政府ト話合ヒマシ

テ其ノ生産ノ増加、ソレカラ品質ノ改善、

貯藏設備乃至ハ集荷管理ノ整備ト云ッタヤ

ウナ各方面ノ施設ヲシテ貰ヒマシテ、内地

ニ出來マシタ所ノ飼料配給會社、是ハ輸入

ヲ一手ニ引受ケテ、サウシテ其ノ輸入シタ

モノヲ生産者團體ノ全購聯、及ビ從來玉蜀

黍、高粱等ヲ配合シテ飼料ヲ作ッテ居リマ

シタ保稅工場業者ニ配給致シマシテ、サウ

シテ仕事ヲヤッテ居ルノデアリマスガ、此ノ

配給會社ト聯絡ヲ執ッテ、日本ヘノ供給ヲ

行ッテ居ルヤウナ譯ナンデアリマス、斯ウ云

フ風ニ致シマシテ、外國カラ入ッテ來ルモノ

ヲ努メテ實需ニ合ッテ、サウシテ完全ニ利用

サレルト云フ風ニ導イデ居ル次第デアリマ

ス、尙十四年度以降ニ於キマシテハ先程モ

御話申上ゲマシタヤウニ、生産力擴充ヲ地

方別ニ計畫的ニ實施シヨウト致シマスノデ

アリマスルカラ、此ノ飼料ノ配給等ニ付キ

マシテモ、肥料程嚴密ニハ差當リ致スコト

ハ考ヘテ居リマセスガ、大體其ノ計畫的生

産ノ線ニ沿ウテ物ガ地方ニ參ルヤウニ計畫

ヲシテ行キタイト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居

リマス次第デアリマス

○侯爵西郷吉之助君 更ニ伺ヒマスガ、本

案ニ依リマシテ酪農業ヲ通ジテ一層其ノ發展……ト云ヒマスカ、進展サセルト云ヒマスカ、ソレニ依ッテ其ノ農家ノ經濟狀態デスネ、ソレニ依ッテ農家ノ經濟狀態ノ安定ヲ確保スルコトガ出來マセウカ、又ハ其ノ乳牛ヲ飼育スルコトガ果シテ其ノ農家ノ經濟狀態ヲ安定サセマスカ、其ノ點ヲ更ニ伺ヒマス

○政府委員(岸良一君) 酪農業ノ進展ト農家ノ經濟狀態ノ安定確保ノ點ニ付テハ、勿論此ノ法案ハ、從來非常ニ亂雜デアッタ生産部面ト利用部面トノ相剋、摩擦ヲ避ケテ、サウシテ農家ガ安定シテ仕事ノ出來ルヤウニスルコトヲ目的トシテ居ルノデアリマス、從來ハ非常ニ好イ時ハ加工業者、飲料乳ヲ取扱フ業者ガ高ク買フ、一度惡クナルト抛リ出シテシマウトサウフヤウナコトガ始終繰返サレテ居ッタノデアリマスガ、北海道ノ如キモ酪聯デ之ヲ統制シテ以來業態ガ安定シテ、今日ニ至ッテ其ノ盛況ヲ示シテ居ルヤウナ譯ナンデアリマスカラ、必ズヤ其ノ關係ガ安定スレバ農家ノ經濟ハ安定スルト、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、デ乳牛ノ飼育ヲ、ソレデヤ何處デモヤッテ宜イカト云フコトニナリマスルト、是ハ昨日來申上デマシタヤウニ、具體的ニ其ノ立地條件ヲ

考ヘテヤラナイトイケナイと思フノデアリマス、粗飼料ノ相當十分ニ得ラレルト云フヤウナ地帯ヲ選ンデ、サウシテ之ニ加フルニ他ノ條件ヲ考ヘテ、サウシテ決メテ行クト云フ風ナ色々自然竝ニ經濟上カラ見タ農業立地ノ關係ヲ考ヘテ、サウシテ決メテ行カナケレバナリマセヌカラ、其ノ適地ニ於テハ必ズヤ有利ニ進展ヲスルモノト考ヘテ居ル譯デアリマス

○侯爵西郷吉之助君 國民體位ノ向上ニ關シテ伺ヒタイノデスガ、本案ヲ御提出ニナリマシテ、國民體位ノ向上ノ爲ニモ必要デアルト思フノデスガ、低廉ナ酪農產物ヲ供給シマシテ、國民體位ノ向上ニ資スル場合ニハ寧ろ飲用乳……飲用乳ト云ヒマスカ、其ノ方面ニ力ヲ入レニナッテ、統制スル必要ガアルト思フノデスガ、ソレニ對スル當局ノ御所見ヲ承リタイノデスガ……

○政府委員(岸良一君) 國民體位ノ向上ヲスル爲ニ、飲用乳ノ増産ヲ圖ッタラドウカト云フ御話デゴザイマスガ、其ノ點、此ノ法案ト酪聯ノアリマス所ノ生産力ノ擴充ニ於キマシテハ、之ヲ考慮シテ居ルノデアリマス、デ先ヅ飲用乳トシテ、年若イ所ノ、將來ヲ形ヅクル所ノ國民ノ爲ニハ、飲用乳ノ供給ヲ豊富ニスルヤウニスベク、第一次的ニ

ソレヲ考ヘテ行ク考デアリマス、勿論現在ノ施設デ尙不十分デアルト云フコトデアリマスレバ、將來ニ於テモ之ガ擴充ニ努メテ行キタイト云フ考デ居リマス、此ノ點ニ付キマシテハ先程有賀サンカラモ御話ガアリマシタ通り、我が國ノ國民ノ榮養カラ行キマシテ、最モ不足シテ居ル所ノ蛋白質及ビ貴重ナル所ノ脂肪給源トシテハ牛乳ニ優ルモノハナイノデアリマス、少クトモ日本人トシテ平均三升位飲メバ宜イデヤナイカト云フコトガ人口食糧問題ノ時ニ決メラレタ目標ニナッテ居ルノデアリマス、成ルベクナラバソレ迄ニ持ッテ來ルヤウニ努力ヲシタイト考ヘテ居リマスガ、食用ノ慣習其ノ他ニ依リマシテ、直チニソコ迄持ッテ來ルト云フコトハ出來ナイと思ヒマスガ、當時ニ較ベマシテ今日ノ消費ガ相當ノ割合ニ於テ増加シテ居ルト云フコトヲ考ヘマスレバ、將來ノ振興ニ依リマシテソコ迄持ッテ行ケル時期モ近クニアルノデハナイカ、サウ云フ風ニ相成リマスレバ、改メテ其ノ方面ノ施設ニ付テモ努力シナケレバナラヌト考ヘテ居リマス

○委員長(子爵米津政賢君) チョット申上デマスガ、總括的ノ質問モ段々少クナッテ來テ居ルカト思ヒマスカラ、大雜把ナ逐條ノ審議ニ移リタイト思ヒマスガ、如何デゴザ

イマセウカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵米津政賢君) ソレデハ各箇條ヲ一條一條逐ヒマスノモ煩雜デゴザイマスカラ、適當ニ分割シテ議題ニ致サウト思ッテ居リマスルガ、先ヅ本案ノ目的ヲ示シマシタ重要ナル箇條トモ思ヒマスカラ、第一條ダケヲ切離シテ、一先ヅ第一條ダケヲ議題ニ致サウト思ヒマス

○有賀光豐君 第一條ニ關聯致シマシテ御尋ネ致シマスガ、本案ノ表題デアリマス、酪農業調整法ト御書キニナッテ居リマス、餘程是ハ御考ノ上御書キニナッタヤウニ思ハレルノデアリマス、勿論農業部面モ、又工業部面ト云フテモ宜シイヤウナモノヲ含ンデ居ル譯デスガ、特ニ酪農業ト御書キニナッタコト、サウシテ調整法ト御書キニナッタ、是ハ或ハ酪業法デモ宜シクハナイカ、或ハ又外ノ習慣ニ依レバ、配給統制ノヤウナコトガ主ナラバ、配給統制法ト云フヤウナ法案モアルヤウデアリマス、特ニ本案ヲ酪農業調整法ト御書キニナッタノハ、何カ重點ヲ置イテ此ノ表題ガ出來テ居ルノデアリマスカ、自然今委員長ノ仰セニナッタ第一條審議ニ關係アルヤウニ思ハレマスルカラ、其ノ御説明ヲ御願ヒ致シタイ

○政府委員(岸良一君) 酪農業調整法ト云

フ名前ニ付キマシテハ、色々検討モ致シタ
ノデアリマスガ、酪農業ト云フ言葉ハ、勿
論ハ新シイ言葉デアリマスルガ、畜産關
係ニ於キマシテハ近時一ツノ決ツタ言葉ニ
ナツテ居ル譯デアリマス、即チ非常ニ廣イ意
味ニ取ツテ居リマシテ、牛乳ノ生産カラ加工
迄ニ至ル所ノ仕事ヲ廣ク含メテ居ルノデア
リマス、其ノ考ヘテ居ルコトハ、結局牛乳
ノ生産加工ト云フモノヲ考ヘタ一ツノ特産
業デアル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデア
ラウト思ヒマスガ、此ノ法案全體ヲ御覽下
サルト分リマスヤウニ、此ノ仕事ガ生産カ
ラ加工迄ノ間ノ經營ノ方面ヲ調整スルコト
ニナツテ居ルノデアリマスノデ、此ノ酪農業
ト云フ言葉ガ適當ダト信ジテ居ル譯デアリ
マス、ソレカラ調整ト云フ意味ニ付キマシ
テハ、説明ニモアリマシタヤウニ、此ノ仕
事ガ、酪農業ノ内容ヲ構成シテ居リマスル
生産部面ト加工部面トガ、頗ル適正ナ立場
ニ於テ融和シテ、サウシテ共存共榮ノ立場
カラ發達ラシテ行クヤウニスルト云フコト
ニアルノデアリマスノデ、之ヲ酪農業調整
法トシタヤウナ次第デアリマス、非常ニ新
シイヤウニ響キマスルケレドモ、畜産關係
ノ方ニ於テハ色々機會ニ於テ使用サレ、

又専門的ノ辭書等ニ於キマシテモ之ヲ載セ
テ居ルヤウナ次第デアリマス、漸次是ハ使
ハレテ行ク言葉デアラウト考ヘテ居リマス
○男爵岩村一本君 此ノ第一條ニ「牛乳ノ
生産業」ト書イテアリマスガ、此ノ生産業
ノ中ニハ農家モ入り、又搾乳業者モ入ルト
云フ風ニ解シテ宜シウゴザイマセウカ
○政府委員(岸良一君) 御解釋ノ通りデア
リマス

○委員長(子爵米津政賢君) 簡單デスカラ

此ノ席カラ伺ヒタイノデス、有賀サンノ仰シ
ヤツコトニ關聯シテ居ルノデスガ、此ノ名
前ハ誠ニ不自由ヲ感ズル名前デ、今迄此ノ法
案ヲ戴イテ説明ヲ伺ッテ居ルトマアソレデ納得
シヨウカト云ウヤウナ氣ニモナルノデスガ、
コチラガソレヲ言フ場合ニ非常ニ不自由ヲ
感ジタ、ツイサッキ經驗シタノデスガ、研究
會ノ總會デ報告シマスノニ、誰モ酪農業ト云フ
ノハ何ヲ意味シテ居ルカ知ラヌガラウカラ
ト云フノデ、先手ヲ打ッテ、私ノ方デ最初ニ
酪農業ト云フノハ斯ウ云フコトダト説明ヲ付
ケタヤウナ次第デ、有賀サンガ午前ニ仰シ
ヤツヤウニ、畜産ト云フモノハ非常ニ重要
ナモノダノニ、マルデ世間カラ知ラレズニ
片付ケラレテ居ル、ソレニコナ通用ノ惡
イ名前デハ、將來ハ宜イカモ知レスガ、又

畜産方面デハ使ッテ居ルカラト云ツテ、斯ウ
云フ名前ニスルコトハチヨット考ヘ物ダト
思ヒマス、今申シタ研究會ノ總會デ此方カ
ラ言フ時ニモ、酪農業トハ手短ニ言ヘバ家畜
ヲ飼ッテ居ル農家ダ、農業ダ、斯ウ云フ風ニ
註釋ヲ付ケネバナラス、又數日前此ノ法案
ガ衆議院ヲ通過シタ時、「ラヂオ」デ議會ノ放
送ヲヤツタ時、何々法案ガ上程サレタトカ、
何々法案ガ通過シタトカ、「ニュース」ヲヤツ
テ居ツタ時、私偶然ニ聴イタノデスガ、酪農業
調整法ダケハ、酪農業ノ酪ノ字ハ斯ウ云フ
字デアリマスト態々註釋ヲ付ケテ居ツタ、他
ノ法案ハ讀下シデ而モ能ク分ル、ケレドモ
酪ノ字ダケハ斯ウ云フ字デアリマスト態々
註釋ヲ付ケタ、何ト云フ不自由ナ名前ダラ
ウ、他ノ好イ名前ヲ私考ヘ付イタ譯デハナ
イカラ、代案ヲ差上ゲル譯ニハ行カナイノ
ダケレドモ、何トモ名前ハ困ツタ問題ダト思
ヒマス、モウ一ツ一體是ハ將來知ラレテ來
レバ宜イケレドモ、酪農業ト云フモノノ實
體ガ日本ニアルノカ、無イノカ、ソレハ「デ
ンマーク」ノヤウニ、全ク家畜ヲ主トシテ、
乳製品ヲ主トシテ、生産スル目的デヤツテ
居ルナラバ、酪農業ト云フコトモ言ヘマセウ
ケレドモ、今日ハ副業トハ言ハヌケレドモ、
有畜農業トシテ農業ノ一部門デアアルニ過ギ

ナイトスルト、其ノ農業形態ヲ目シテ酪農
ト言ハレルノカ、辛ウジテ北海道ニハサウ
云フ形ガアルケレドモ、マダ實體ガナイ、
實體ガナイトスレバ、何時迄經ッテモ分ラナ
イモノハ誰ニテモ分ラナイノダト思ハレマ
スシ、ソレカラ有畜農業ノ中ノ乳牛ヲ飼ッテ
居ルモノダケガ酪農業ニ該當スルノデ、外
ノ馬ヲ飼ツタリ、役畜ヲ飼ツタリ、肉畜ヲ飼ツ
タリスルト、又酪農業ト云フモノハ通用セ
ヌ名前ニナル、何故一ツノ畜産業ノ中ニ、
小サイ、ムヅカシイ説明ヲ加ヘテ迄、酪農
業ト云フ迄シナケレバナラスノカ、或場合
ニ於テハ、代案ガナイカラ私モ御互ヒニ困ッ
テ居ルノデスケレドモ、有賀サンノ御質問
ニ關聯シテ御質問致シタイノデス
○政府委員(岸良一君) 勿論酪農業ノ業態
内容ニ付テハ、國々ノ農業ニ依ッテ違ッテ居
リマス、又「デンマーク」トカ、其ノ他ノ先
進地ノ酪農業ト云フ考ヲ以テヤツテ居ルト
云フ考デモ、決シテ之ニ馬ガ居ラヌトカ、
牛ガ居ラヌトカ、豚ガ居ラヌトカ、鶏ガ居
ラヌト云フノデナクシテ、ソレヲ皆包含シ
テ居ル有畜農業ノ形態ダト思ヒマス、日本
ニ於キマシテモ、勿論土地柄ガ斯ウ云フノ
デアリマスノデ、其ノ間ニ差ハアリマスケ
レドモ、之ヲ牛ノ生産加工ト云フ農業方面

カラ見透シタ方面ニ付テハ、矢張り同ジヤ
ウナ觀念ガ、其處ニ實體的ニ存在スルト思
フノデアリマス、サウ云フヤウナ意味デハ
ゴザイマセヌ、之ヲ一貫シタ生産カラ加工
方面迄ノ、一ツノ統一産業トシテ見テ行ク
コトハ、差支ナイデヤナイカト云フ考ノ下
ニ、斯ウ云フ風ニ出シテ居ル譯デアリマス
○委員長(子爵米津政賢君) 度々スケレ
ドモ、モウ一ツ伺ヒタイノデスケレドモ、
第一條ノ書き方ガドウモ私ニハ疑問ト云フ
程度デヤナイデスケレドモ、説明ヲ伺ヒマ
スト、是ハ半分カラ引切ッテ、上ノ句ト下ノ
句ト分ケマスト、下ノ句ヲ先ニ言ッタ方ガ御
説明ト實際ノ事情ニ合フヤウニ考ヘラレ
ル、即チ大體ヲ申シマスト、牛乳ノ生産業
及乳製品ノ製造業ヲ調整シテ、サウ云フ
業者ガ濫立シテアッタリ、團結シテ居ナイ
ト云フヤウナモノヲ調整シテ、牛乳ノ取
引ノ圓滑、公正ヲ圖ル、之ニ依ッテ畜産ノ
發達ヲ期スルト云フ風ニ、上ノ句ト下
ノ句ヲ逆ニシタ方ガ、大臣ノ御説明デモ
參與官ノ御説明デモ、矢張り其ノ方ガ順々
ニ伺ヘテ分リガ宜イノデスガ、イキナリ
牛乳ガ先ニナッテ、牛乳ノ取引ノ圓滑ヲ圖
テ、サウシテソレヲ圓滑ニスルコトニ依ッ
テ、生産者ト製造業者ヲ調整スルト云フコ

トニナルト、何カ本末顛倒シテ居ルヤウニ
考ヘマス、我々ハ先ヅ生産者ト製造者ト能
ク調整シテ、サウシテ牛乳ノ今迄ノ取引ノ
不完全ナノヲ直スト云フ、ソレニ依ッテ畜産
ガ健全ニ發達スルヤウニト云ツタ方ガ、政
府委員トシテノ御説明ニモ、又實際ノ事情
ニモ適スルヤウニ思フ、法律ノ條文ノコト
デゴザイマスカラ、能ク分リマセスケレド
モ、常識カラ感ジテ、何ダカ逆ノヤウニ考
ヘマス
○政府委員(岸良一君) 説明員カラ説明致
サセタイノデスガ……

○委員長(子爵米津政賢君) 只今ノ御質問
ニ對シテ説明員ヨリ答辯致スコトニ御差支
ゴザイマセヌカ、御諮リ致シマス
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(子爵米津政賢君) ソレデハドウ
ゾ……

○説明員(柴野和喜夫君) チョット御説明
申シマスガ、此ノ第一條ハ書き方ガ非常ニ
ムツカシクテ、我々モ非常ニ難澁致シタ點
デゴザイマスガ、趣旨ト致シマシテハ二條
以下規定スルコトヲ、其ノ儘一條ニ成ル
タケ卒直ニ現スト云フ考ヘ方デ、一條ヲ書
イタ次第デアリマス、只今米津子爵カラ仰
シヤイマシタコトハ、牛乳ノ生産業及乳製

品ノ製造業ヲ調整シ、以テ牛乳ノ需給ノ圓
滑及取引ノ公正ヲ圖ルト云フヤウナ御趣旨
ノヤウニ伺ハレタノデゴザイマスガ、我々
ノ考ヘ方ハ、牛乳ノ需給ノ圓滑及ビ取引ノ
公正ト云フ一ツノ目的ト同様ナ立場ニ於テ、
牛乳ノ生産業者ト乳製品ノ製造業ヲ調整ス
ルト云フ、二ツノ手段ヲ以テマシテ、畜産
業ノ健全ナル發達ヲ期スト云フ風ニ考ヘテ
居リマスカラ、重ネテ申シマスト、牛乳ノ
需給ノ圓滑及取引ノ公正ヲ圖リ、以テ畜産
ノ健全ナル發達ト云フコトト、牛乳ノ生産
業及ビ乳製品ノ製造業ヲ調整シ、以テ畜産
業ノ健全ナル發達ト云フ意味ニ、中ノ實體
ガアルヤウニ考ヘマシテ、斯ウ云フ風ニ書
キマシタノデ、チョット御趣旨ノヤウナ考ヘ
方トハ違フ見地カラ之ヲ書キマシタ

○委員長(子爵米津政賢君) ソレデモウ一
ツ御尋ネシタイノデスガ、サウスルト今ノ
第一條ト云フノハ、成ルベク本案ノ全部ノ
趣旨ヲ一箇條デ盡サウトシテ居ラレルラシ
イカラ、ドウモ私共ガ拜見致シマシテ、第
一條ガ非常ニ長タラシク簡潔デハナイ、モッ
ト簡潔ナ方ガ法律ノ趣旨ノ第一條トシテハ、
形トシテ宜イデヤナイカ、モウ少シ長クナ
リマスト可ナリナ文章ニナリマスノデ、簡
潔ナ遣リ方ハナイモノガラウカ、サウスル

ト牛乳ノ需給ノ圓滑ト取引ノ公正ヲ圖ルト
云フコトハ、何カ一ツダケデ、牛乳ノ取引
ノ公正ヲ圖ルト云フコトデ濟ムデヤナイカ
ト云フ風ニ思フ、成ルベク簡潔ニサレタラ
宜イデヤナイカト思フ、今ノ御説明デハ成
ルベク此ノ趣旨ヲ網羅スルヤウニシタト、
サウスルト牛乳ノ販賣業ト云フモノモ箇條
ニ入レナケレバナラス、ソレヲ私共ノ今ノ
成ルベク簡潔ニト云フコトト、今ノ成ルベ
ク採リ入レルト云フコトト、意見ガ一致シ
ナイ、ソレデ斯ウナッテ居ルノデセウガ、サ
ウ云フコトハサウ云フ原案トシテ伺ッテ置
キマス、ソレデ前年農地調整法ト云フモノ
ガ出マシテ、是ハ地主ト小作ノ問題デスガ、
此ノ間ニアル一ツノ農地ヲ調整スル、何方
ニ歸屬スルカト云フコトデ、一ツノモノヲ
調整スルノデスガ、是ダト調整スル目標ガ
生産業者デアッタリ、乳製品ノ製造業者デ
アッタリ、二ツアル、細カク申シマスト販賣
業者モアル、色々ナモノヲ調整スルト云フ
ナラバ、モウ言ハヌデモ分ッテ居ルデヤナイ
カト思フノデ、大體牛乳ノ取引ヲ調整スル
ト云フコトガ目標デ、生産業者ヲ調整シ、
乳製品製造業者ヲ調整スル、サウスルト中
間ノ販賣業者モ調整サレナケレバナラスモ
ノダト思ヒマスカラ、非常ニ苦心サレタ問

題ダト思ッテ居リマス調整ト云フ言葉ハ……、
第三條ニ行クト統制ト云フ言葉ヲハッキリ
使ッテ居ルガ、段々説明ヲ伺ッテ見ルト刺戟
ヲ避ケテ、調整ト云フ言葉ヲ使ハレタカモ
知レスケレドモ、ハッキリ統制ト云フコトハ
言ヘナカッタノデゴザイマスカ、第一條ニ斯
ウ云フコトヲ統制シト、統ベルト云フ言
葉ガカラ非常ニ強イ意味ガアル、此ノ調
整ト云フト調和ヲ圖ルト云フ意味デ柔イ意
味ガアルノデスガ、調整ト統制ト云フ二ツ
ノ文字ヲ使ヒ分ケルノハ其ノ所ニドウ云フ
意味ガアルカソレヲモウ一度……

○説明員(柴野和喜夫君) 御質問ノ點ハ御

尤デゴザイマスガ、此ノ三條ノ統制ト云フ
場合ト表題ノ調整及一條ノ調整ト云フ場合
トチョット實體ガ違フカト云フ風ニ感ズル
ノデアリマス、デ元來酪農業統制法ト云フヤ
ウナ考ヘ方モアルノデスガ、御趣旨ノ中ニ
モアリマシタヤウニ我々モ成ルベク本法全
體ノ考ヘ方ト致シマシテ官廳ノ色彩ヲ出來
ルダケ避ケテ行キタイ、民間ノ協力ト云フ
モノヲ前提條件トシテ、總テ考ヘテ行キタ
イト云フ風ナ後ノ方ノ酪農業組合ノ設立ノ
際ニモ現レテ居リマスノデスガ、サウ云フ
考ヘ方ヲ根本ニ一ツ持チマシタノデ、此ノ
言ヒ慣ハシデアリマス、此ノ統制ト云フ言

葉ヲ實ハ聊カ避ケタイト云フヤウナ氣持デ

ゴザイマシテ、調整ト云フヤウニ致シタヤウ
ナ次第デゴザイマスガ、此ノ調整ト云フ言
葉ハ結局ニ於テ牛乳生産業者ト、牛乳製造
業者トノ間ノ「コンフリクト」ガアリマスノ
デ、ソレ等ヲオ互ニ相讓歩シテソコニ健全
ナ發達ヲ期スルト云フ氣持ヲ幾ラカデモ現
シタイト云フ意味合デ、上ノ方カラ役人流
儀ニ拂ヘ付ケテ行クト云フ考ヘ方デナイト
云フコトヲ現シテ行キタイト云フ氣持カラ、
此ノ調整ト云フ言葉ヲ使ッタノデアリマス、
尙三條ニ統制ト云フ言葉ヲ使ッテアリマス
ノハ、是ハ組合員ガ自己ノ利益ノ爲ニ全體
ノ公益上ノ組合トシテ一定ノ先例ガアルニ
モ拘ハラズ、ソレヲ濫ニ破リ、サウシテ全
體ノ秩序ヲ濫スト云フ風ナ場合ニ對シテ、
或種ノ權力的ナ力ト云フモノヲ其ノ上ニ加
ヘテ行カナケレベソコニ健全ナル牛乳生産
業者間ノ發達ト云フモノハ期セラレナイト
云フ風ニ考ヘラレマスノデ、此ノ場合ニハ
調整ヲシテ置イテ、一ツノ權力行爲デア
ルト云フ意味合ニ於キマシテ、統制ト云フ言
葉ヲ使ッタヤウナ次第デアリマス

○委員長(子爵米津政賢君) 第一條ニ付テ

御發言ハゴザイマセヌカ、ソレデハ次ニ第
二條、第三條、第四條、第五條、關聯シテ

居リマスカラ此ノ二、三、四、五ヲ議題ニ

致シタイト思ヒマス、二ハ生産者ニ關係ス
ル條項デアアルシ、ソレカラ三ハ取引ニ關ス
ル條項デ、ソレカラ四ガ其ノ對象トナル製
酪業者ニ關スル取引、サウシテ五ガ製酪事
業ノ許可制ニナッテ居リマス、二、三、四、
五ヲ一括シテ御審議ヲ願ハウト思ッテ居
マス、申シ誤リマシタ、第五條ハ製酪業組
合ノ創設デゴザイマシタ、二、三、四、五
○男爵岩村一本君 此ノ二條ノ牛乳ノ生産
ヲ業トスル者ノ組織ハ法人ニシテ勅令ヲ以
テ定ムル云々、是ハ大體此ノ施行命令ニ規
定スベキ主ナル事項ノ中ニ含マレテ居リマ
スガ、此ノ法人ハ畜産組合トカ、産業組
合、或ハ農事實行組合迄含シデ居リマスヤ
ウデスガ、大體此ノ幾ツ位數ガ出來ルモノ
デゴザイマセウカ、ソレカラモウ一ツハ一
府縣ニ於テ多イ所ハドノ位ノ組合ノ數ガ出
來ルカト云フコトヲ御伺ヒシタイ、ソレカ
ラモウ一ツハ是ハ任意組合デアリマスガ故
ニ、或ハ組合ノ外ニアッテサウシテ此ノ調整
ヲ案スト云フヤウナコトヲ、此ノ斯ウ云フ
ヤウナ組合デヤナイト思ヒマスガ、外ノ色
色ノ生産組合ヤ何カニハアル問題デアリマ
スカラシテ、斯ウ云フ組合員外ト云フモノ
モ相當多ク出來ル御見込デゴザイマセウ

カ、ソレヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(岸良一君) 此處ニ掲ゲマシタ

團體デアリマス、乳ヲ取扱ッテ居リマスモノ
ヲ大部分ハ此ノ種ノ團體ガ加ッテ居リマス
ノデ、特ニ産業組合ノ如キ組織ガ割合ニ多
イノデアリマス、數字ヲ申上ゲマスト、十
二年ニ於ケル數字ニ依ッテ見レバ、農家團體
ノ取扱ッテ居ル數量ハ農家ノ生産スル乳ノ
八十「パーセント」ニ當ッテ居ル、其ノ中産業
組合ガ八十九「パーセント」、畜産組合ガ四
「パーセント」、其ノ他ノ團體ガ七「パーセ
ント」ト云フコトニナッテ居リマス、其ノ
地方的ノ所ハドウ云フヤウナ變化ガアルカ
ト云フト、是ハ北海道ノ製酪組合ノ如キ一
ツノ團體デ非常ナ大キナモノモアリマスル
ノデ、大體乳ノ量ノ取扱カラ言ヒマスルト、
非常ニ一團體ガ區々ノモノガアリマス、ソ
レカラ又小サイ北海道ノ製酪組合ノヤウナ
モノヲ構成シテ居ルモノヲ見マスルト、是
ハ非常ナ又數ガ多イト云フコトニナリマス
ノデ、手許ニ各府縣別ノ細イモノハ持つテ居
リマセヌガ、唯此ノ牛乳共同處理ヲ私ノ方
デ獎勵致シマシタ團體ニ付キマシテハ、此
處ニ數字ガアルノデゴザイマス、是ハ共同
處理施設ヲ獎勵シタモノノ中ニ於キマシテ
モ、矢張り産業組合ノ如キハ申請ガ一番多

イノデアリマス、其ノ中ニハ畜産組合デアリ、農事實行組合アル、其ノ中比較的多イノハ兵庫、三重、東京ト云フヤウナ所デアリマシテ、之ニ次イデ千葉、神奈川、福井、岐阜、静岡、愛知、廣島、福岡ナドガ同ジヤウナ數ガ示シテ居リマス、北海道ハ一ツデアリマスガ、是ハ内容カラ言ヒマスト數ガ大キイノデアリマス、斯ウ云フヤウナ狀態ヲ示シテ居リマス、ソレカラ是ハ勿論是等ノ團體ノ畜産組合ハ牛馬ヲ飼育スル者ハ皆入ラナケレバナラスコトニナッテ居リマスガ、其ノ生産物ノ處理カラ言ヒマスレバ、現在ニ於テハ自由ニ何處ヘデモ賣レルコトニナッテ居リマス、産業組合デモ其ノ團體員ノ賣ル場合ニ於キマシテ、必ズシモ之ヲ共同デ賣ルト云フ形ニナッテ居ラナイノデアリマス

居ル煉乳會社ノヤウナモノノ、其ノ牛乳ト云フモノハドウ云フ御取扱ニナリマスカ
○政府委員(岸良一君) ソレハ自家消費ト云フコトニナリマス

○男爵岩村一本君 其ノ次ノ第四條ノ此ノ牛乳ノ販賣ヲ業トスルト云フノハ、是ハ「ミルクプラント」ト解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○男爵岩村一本君 其ノ牧場デ出來タ乳ガ有リ餘ッテ居ッテモ、ソレハ自家消費ニナルノデアリマセウカ

○說明員(柴野和喜夫君) ソレガ餘リマシテ販賣ノ用ニ供シテ、他ヘ賣ル場合ハ自家消費ト見メセス、自分ノ所デ消費スル場合ニ限ッテ自家消費ト見テ居リマス

○男爵岩村一本君 今ノ命令ノ第二デ「牛乳生産者個人ヲ相手方トスル取引ニシテ契約期間一月未滿且一日平均供給乳量一升未滿ノモノ」、ソレカラ第三ノ「法人ヲ相手方トスル取引ニシテ契約期間一月未滿且一日平均供給乳量一斗未滿ノモノ」、斯ウ云フ風ニ舉ゲテゴザイマスガ、是ハ除外例ニナッテ居リマスカ、非常ニ數ハ斯ウ云フノハ少イモノデゴザイマセウカ、多イモノデゴザイマセウカ

○男爵岩村一本君 其ノ次ノ第四條ノ此ノ牛乳ノ販賣ヲ業トスルト云フノハ、是ハ「ミルクプラント」ト解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(岸良一君) 此ノ二ト三ニ該當スルモノハ、量トシテ極メテ僅カナモノデハゴザイマス

○男爵岩村一本君 第五條デゴザイマスガ、第五條ノ是ハ命令ノ方ノ二ノ方デゴザイマスガ、

イマスガ、「工場毎ニ法第五條ニ示スモノノ外其ノ規模、設備等ニ付テ農林大臣ノ許可ヲ受クベキコト」ト云フ此ノ「外」ト云フコトガチヨット私分リマセヌコトト、ソレカラモウ一ツハ此ノ法案ノ多クハ地方長官ニ許可權ヲ與ヘテ居ルノニ、茲デハ何故ニ農林大臣ノ許可ニシナケレバナラスカト云フコトデアリマス、此ノ二點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○說明員(柴野和喜夫君) 第一ノ點ニ付テハ、此ノ第五條ノ性質ヲ御説明申上ゲマスト、第五條ノ考ヘ方ハ、營業其ノモノハ許可ノ對象デナクテ、營業ノ内容デアアル工場ノ位置、製品ノ種類、數量ト云フヤウナモノガ、適正デアアルカ否カト云フコトガ許可ノ對象ニナル譯デゴザイマス、其ノ際ニ第五條ノ條文中ニ「工場ノ位置、製品ノ種類及數量其ノ他ノ事業ニ關スル事項」ト云フコトガ書イテアリマスガ、其ノ「其ノ他」ト云フノハ何デアアルカト云フト、法第五條ニ示スモノノ外ハ、其ノ規模設備等ニ付テノ細カイコトヲ「其ノ他」ト云フノニ包括シテ入レルト云フ趣旨ヲ申上ゲタ次第デアリマス、第二ニ農林大臣ノ許可ニ致シマシテ趣旨ハ、從來ノ工場ト云フモノハ其ノ本社ト云フモノハ各地方ニ一社、

全國各地方ニ工場ヲ持ッテ居ルト云フモノガ多イ點ト、又其ノ地方の事情ニ非常ニ左右サレマシテ、從來ノ結果カラ見テ適正ニ許可ヲ下シ得ル、又下シ得タト、結果的ニ見テ考ヘラレナイヤウナ事態モアリマスノト、色々地方の事情ニ禍ヒサレル傾キガアリマスノト、サウ云フ關係カラ農林大臣ノ許可ト云フコトニナッタノデアリマス

○男爵岩村一本君 サウ致シマスト、今ノハ「其ノ他」ト云フモノガ、規模竝ニ設備其ノ他ト云フ風ニ解釋シテ宜イト思ヒマストガ如何デゴザイマセウ、尙農林大臣ノ許可ヲ受ケルト云フノハ勿論直接デナイト思ヒマスガ、是ハ地方廳ヲ經マシテ、農林大臣ノ許可ヲ得ルヤウナ手續キニナルノデアラウト思ヒマスガ、其ノ點ヲ御確メ致シテ置キタイト思ヒマス

○說明員(柴野和喜夫君) 第一點ハ御趣旨ノ通りデアリマス、第二段ノ點ハ衛生上カラ厚生省ノ關係デ今監督シテ居リマス、衛生關係ノコトハ地方長官限リノ關係ニナッテ居リマスノデ、ソレ等ト調和ヲ取ラセル關係デ地方廳ヲ經由シテ地方長官ノ意嚮ヲ斟酌シテヤリタイト考ヘテ居リマス

○男爵岩村一本君 色々地方廳ヲ經マシテ主務大臣ニ參リマスト云フ法律ガ澤山アル

○男爵岩村一本君 第五條デゴザイマスガ、第五條ノ是ハ命令ノ方ノ二ノ方デゴザイマスガ、

イマスガ、「工場毎ニ法第五條ニ示スモノノ外其ノ規模、設備等ニ付テ農林大臣ノ許可ヲ受クベキコト」ト云フ此ノ「外」ト云フコトガチヨット私分リマセヌコトト、ソレカラモウ一ツハ此ノ法案ノ多クハ地方長官ニ許可權ヲ與ヘテ居ルノニ、茲デハ何故ニ農林大臣ノ許可ニシナケレバナラスカト云フコトデアリマス、此ノ二點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○男爵岩村一本君 色々地方廳ヲ經マシテ主務大臣ニ參リマスト云フ法律ガ澤山アル

ヤウデスガ、此ノ運用ニ當リマシテ、地方
廳ヲ經テ大臣ノ認可ト云フモノハ非常ニ遲
レ勝チデアリマシテ、業者ト云フモノノ迷
惑ガ非常ニ多イ、又東京ヲ離レテ居ル地方
程、色々地方廳ノ内部ニ於テモ打合ガ付イ
テ居ナイト云フコトデ手續ガ非常ニ遅レル
ヤウデアリマスカラ、此ノ點特ニ此ノ法律
ヲ御實施ニナル時ニハ御考置キヲ願ヒタイ、
併シナガラ此ノ地方廳ヲ經ル今度ノ此ノ法
案ト云フモノハ、附則ニ依リマシテ實施サ
レマシテモ一年間ト云フモノハ現行通りノ
取引ガ出來ルノデアリマスカラ、運用ニハ
差支ナイ、其ノ間ニ組合員トシテモ十分ニ
内容ヲ整備スル時日ハアルト思ヒマスケレ
ドモ、ドウモ地方廳ヲ經テ主務大臣ノ認可
ト云フモノハ遅レ勝チデアリマスカラ、ド
ウカ業者ノ迷惑ノナイヤウニ、此ノ點諄
イヤウデアリマスケレドモ、特ニ御注意ヲ
煩ハシテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(岸良一君) 諒承致シマシタ
○岡田文次君 第四條ニ依ルト、牛乳ノ販
賣業者ト云フモノハ一個ノ獨立シタ業者ト
シテ乳製品ノ製造業者ト同ジヤウニ、牛乳
ノ生産ヲ業トスル者トノ間ノ取引ニ付テハ
命令ノ定ムル所ニ依リ價格、數量其ノ他牛
乳ノ取引ニ關スル事項ニ付キ行政官廳ノ許

可ヲ受クベシト云フコトデ、牛乳生産業者
ト、ソレカラ乳製品ノ製造業者ト相對シテ
一ツノ獨立シタ業者デアリ、而モソレガ取
引ノ公正ヲ圖リ、又各業者間ノ競争摩擦等
ヲ調整スル上ニ於テ、必要ナ一ツノ業者ト
見ルノデスガ、第二條ニ於テハ牛乳ノ生産
業者、販賣業者及乳製品ノ製造業者トアリ
サウナ所ニ、販賣業者ヲ御入レニナラナカッ
タノハドウ云フ譯デセウカ

○説明員(柴野和喜夫君) 農家ノ方ト致シ
マシテハ牛乳ヲ搾ル際ニ於キマシテ、ソレ
ガ製造加工業者ノ原料、乳製品ノ原料トシ
テ使ハレルカ、或ハソレガ單ニ飲用乳トシ
テ販賣サレルカト云フコトハ區別付ケル餘
地ガゴザイマセヌノデ、等シク農家ノ取扱
フモノニ付テハ廣ク牛乳ト云フモノノ取扱
ニ付テノ適正ヲ期シタイト云フ風ニ考ヘテ
居ル次第デアリマスカ、更ニ農家カラ移リ
マシテ、一ツハ市乳トシテノ販賣業者ニ、
又一方ハ乳製品ノ製造業者ノ手ト兩方ニ分
レテ參ルノデアリマスカ、本法ノ主ナル目
的ト致シマスノハ乳製品製造業者ト生産業
者トノ間ノ關係ヲ規律致シタイト云フ風ニ
考ヘテ居リマス、尙都市ニ於ケル「ミルク・
プラント」其ノ他販賣業者ノ手ニ渡リマス
迄ノ間ノ取引ニ付キマシテハ四條ニ依ッテ

目標トシテ居リマス、都會ニ於ケル「ミル
ク・プラント」ト其ノ他ノ販賣業者ノ配給保
護ニ入リマス、小サナ販賣業者其ノ他ガ
相當アリマシテ、色々ト摩擦ヲ避ケナケレ
バナラヌ際ニ於キマシテ、特ニ注意ヲシナ
ケレバナラヌ點モアリマシタノデ、其ノ點
ニ付キマシテハ、今回ハ本法ノ目的トシナ
イヤウナ考ヘ方ニ致シマシタ關係カラ、販
賣業者ノ許可制度、サウ云フモノハ本法ノ
中ニ入ラヌヤウナ次第デゴザイマス

○岡田文次君 只今ノ御話デ趣旨ハ分リマ
スガ、第四條ニ於テ、「行政官廳ノ許可ヲ受
クベシ」ト云フ趣旨ニ於テハ、外ノ業者、即
チ乳製品ノ製造業者ト同等ニ取扱ハレテ居
ル所ヲ見ルト、矢張り取引ノ公平ヲ圖ル上
ニ於テ、又業者間ノ調整ヲ圖ラレル上ニ於
テ相當認メテ宜イ業者トシテ居ラレルカノ
ヤウニ思ヒマスカ、只今ノ御説明ノ通りト
スルト、左程競争摩擦トカ其ノ他ノ弊害ト
言ヒマスカ、サウ云フコトハ目的ノ上ニ於
テ現ス程ノ重要性ハナイモノト承知シテ宜
シウゴザイマスカ

ルノデ、其ノ間ノ「フリクシオン」ガアリマ
スト兩方共立行カヌヤウナ狀態ニナッテ居
ル、從ヒマシテ販賣業者ノ關係ノ方ハ現在
ニ於テハ左程ノコトハナイ、唯將來ニ於キ
マシテ是ガ市場ニドン／＼出テ來ルコトガ
殖エテ參リマス、或ハ「プラント」ト其ノ
間ニ於テ相剋ノアルコトガアルカトモ思ッ
テ居リマスケレドモ、差當リノ狀態ニ於テ
ハサウ云フコトガ殆ドナイノデゴザイマス、
デマア將來ニ於ケル取引ニ付テハ同様ニ見
テ行クト云フコトハ必要ダト思ッテ居リマ
ス

○侯爵西郷吉之助君 私モ四條ニ關シマシ
テ御伺ヒ致シマス、或ハ重複スルカモ知レ
マセヌガ、第四條中ノ牛乳取引ノ許可制ニ
關スル運用ニ關シマシテ、其ノ根本方針竝
ニ之ニ關シマシテ、果シテ取引ガ公正ニ爲
シ得ルヤドウカト云フコトヲチョット御伺
ヒ致シタイ

○政府委員(岸良一君) 今ノ御尋ノ點ハ第
四條ニ依ッテ利用スル方面ト、生産スル方面
ノ取引ノ内容ニ付テ許可制ヲ布イテモ、果
シテ公正ヲ期シ得ルカドウカト云フ御質問
ダト思ヒマスカ、勿論之ニ付キマシテハ
一面ニ於テ地方廳ニ先程申上ゲマシタヤウ
ナ指導員ノ配置ヲ致シマシテ、サウシテ是

○政府委員(岸良一君) 一番從來問題ガ起
キテ居リマスルノハ、製造業ノ方ナンデゴ
ザイマス、製造業ノ方ハドウシテモ定地ニ
居リマシテ相當ノ投資ヲシテヤッテ居リマス

○政府委員(岸良一君) 今ノ御尋ノ點ハ第
四條ニ依ッテ利用スル方面ト、生産スル方面
ノ取引ノ内容ニ付テ許可制ヲ布イテモ、果
シテ公正ヲ期シ得ルカドウカト云フ御質問
ダト思ヒマスカ、勿論之ニ付キマシテハ
一面ニ於テ地方廳ニ先程申上ゲマシタヤウ
ナ指導員ノ配置ヲ致シマシテ、サウシテ是

○政府委員(岸良一君) 今ノ御尋ノ點ハ第
四條ニ依ッテ利用スル方面ト、生産スル方面
ノ取引ノ内容ニ付テ許可制ヲ布イテモ、果
シテ公正ヲ期シ得ルカドウカト云フ御質問
ダト思ヒマスカ、勿論之ニ付キマシテハ
一面ニ於テ地方廳ニ先程申上ゲマシタヤウ
ナ指導員ノ配置ヲ致シマシテ、サウシテ是

等ノ點ノ指導ヲ致シマスルト同時ニ、價格數量其ノ他ノ取引ノ各種ノ條件、是ハ命令事項ニ書イテアリマスガ、ソレ等ニ付キマシテハ地方ノ酪農協議會等ニ於テモ或ハ協議ヲシ、研究ヲシテ、ソレニ基イテヤッテ行カウ、斯ウ考ヘテ居リマスノデ、其ノ點ハ十分公正ナコトガ期待シ得ルト信ジテ居リマス

○男爵岩村一本君 第五條ノ五ノ(二)デスガ「バター」ニ付テ年産能力一定數量以下ノモノ一定數量ト云フノハ大體下ノ位ノ見込デゴザイマスセウカ

○政府委員(岸良一君) 年産二千五百「ポンド」位ト考ヘテ居リマス

○有賀光豐君 念ノ爲伺ッテ置キマスガ、第四條ハ「販賣ヲ業トシ」ト云フコトガ書イテアリマスカラ、是ハ明瞭ノヤウデアリマスガ、購買組合等ハドウ云フモノデアリマスルカ、大量ニヤレバ實質的ニ消費者ニ渡ル關係ハ同ジヤウニナルノデスガ、是ハ許可ヲ受ケナイデモ宜シイノデスカ

○政府委員(岸良一君) 是ハ同様ニ取扱フ積リデアリマス

○有賀光豐君 サウスルト購買組合モ販賣ヲ業トスルト云フ文字ノ中ニ解釋シテ宜イ譯デスカ

○政府委員(岸良一君) サウ云フ風ニ見テ居リマス、其ノ點ニ於キマシテハ二重ニ取扱ハレル譯デアリマス、

○有賀光豐君 二重トハ……

○政府委員(岸良一君) 加工業ノ方ニ於キマシテモ、製酪組合ノ中ニハ産業組合デ製酪事業ヲセツテ居ルモノモ入リマス、ソレハ一面ニ於テ製酪業者トシテ之ヲ取扱ヒ、サウシテ一面ニ於テハ生産者トシテ考ヘテ居ル、斯ウ云フ風ニナルノデアリマス、其ノ點ハ今ノ購買組合ノ關係ニ付テモ同ジデゴザイマス

○有賀光豐君 其ノ御解釋ナラ分リマスガ、「販賣ヲ業トシ」ト云フコトガ言ヘマスカネ事業ハ……

○説明員(柴野和喜夫君) チョット御答ヘ申上ゲマスガ、其ノ業トスルト云フ言葉ニ付キマシテ、農林省ニ於キマシテモ、斯ウ云フ産業組合ハ營業者デナイノダカラト云フコトデ業ヲ避ケルト云フ用例モゴザイマスカラ、又業ト云フ言葉ヲ使ヒマシテ、産業組合ヲ含メタヤウナ用例モゴザイマス、殊ニ三條ヲ御覽下サイマスト御分リ下サイマスヤウニ、三條ノ「生産ヲ業トスル者」ト云フ風ニ、牛乳生産ヲ業トスル者ト云フコトガ書イテアリマスガ、是ハ斯ウ書イテアリ

マシテモ農民デゴザイマシテ、必ズシモ商人デナイノデゴザイマスカラ、同様ナ意味ニ於キマシテ此ノ業ト云フモノノ中ニ含まセテ解釋シテ宜イト云フ我々ハ見解ヲ持ッテ居リマス

○有賀光豐君 第三條ハ私モ一向差支ナイと思ヒマスガ、販賣ヲ業トスルト云フ字句ハ所謂營利ヲ伴フト云フ字句ガラウト私ハ思フ、或ハ産業組合等ニ事業ト云フモノモアリマス、業ト云フコトヲ書分ケタコトモアルデセウガ、是ハ併シ唯ソレダケノコトヲ伺ッタクノ宜シイノデ、サウ云フ御解釋ナラ意味ハ分リマシタ、次ニ第五條ニ付テ伺ヒタイノデアリマスガ、此ノ施行命令ニ書クベキ何ヲ見マスルト、第五條ノ許可ト云フモノハ三ノ方ニ書イテアリマス「左ノ場合ニ於テ許可ハ其ノ效力ヲ失フモノトスルコト」ト云フ其ノ一ノ「製酪業者ガ死亡又ハ解散シタルトキ」、先程ノ御説明ニ依ッテモ營業其ノモノヲ直接ニハ對象シナイト云フヤウナ御話モアッタノデアリマスルガ、製酪業者ガ死亡スル瞬間ニ其ノ許可ガ失効シテハ實際ノ取引ガ總テニ非常ナ混雜ヲ生ズルダラウト私ハ思フ、勿論法人ガ解散スル場合ハ仕方ガナイ、人格ガ無クナッタノデアリマスガ、自然人ガ亡クナッタ時ニハ承繼

人ガアルノデゴザイマスカラ、其ノ人ガ亡クナッテ直ニ許可ガ失効スルト云フコトハ實際ニ於テ非常ナ都合ガ生ズルダラウト思ヒマスガ、ドウシテモシナケレバナラスノデアリマスルガ、若シ其ノ承繼人ガ信用不信用ト云フヤウナコトヲ審査スル必要ガアルナラバ、若干ノ雙方ニ猶豫期間ヲ置イテ御審議ニナッタラ宜シイノデ、其ノ瞬間ニ死亡スルト同時ニ許可ガ失効シテシマフト、官廳デモ餘程御困リダラウト私ハ思フ

○説明員(柴野和喜夫君) 御説明申上ゲマス、其ノ點ハ御趣旨御尤デアリマシテ、チヨット書キ方ハ惡ウゴザイマシタガ、是ハ自然ノ場合ニ付キマシテハ、相續人ガ繼續ノ意思ガアリ、サウシテ跡ヲヤッテ行キタイト云フヤウナ時ハ許可ヲ認メテ行キタイ、其ノ間ニ又猶豫期間ヲ認メテ行クヤウナ書キ方ニ致シタイト思ッテ居リマス

○有賀光豐君 ソレデヤ念ノ爲尙念ヲ押シテ置キマスガ、瞬間消滅ト云フコトハ御扱ヒニナラヌ譯デスカ

○説明員(柴野和喜夫君) サウ云フ風ニ扱ヒマセス

○男爵岩村一本君 今ノ有賀委員ノコトニ關聯致シマシテ、御伺ヒ致シマスガ、此ノ地方協議會ト云フモノガ條文ニアリマセヌ

人ガアルノデゴザイマスカラ、其ノ人ガ亡クナッテ直ニ許可ガ失効スルト云フコトハ實際ニ於テ非常ナ都合ガ生ズルダラウト思ヒマスガ、ドウシテモシナケレバナラスノデアリマスルガ、若シ其ノ承繼人ガ信用不信用ト云フヤウナコトヲ審査スル必要ガアルナラバ、若干ノ雙方ニ猶豫期間ヲ置イテ御審議ニナッタラ宜シイノデ、其ノ瞬間ニ死亡スルト同時ニ許可ガ失効シテシマフト、官廳デモ餘程御困リダラウト私ハ思フ

○説明員(柴野和喜夫君) 御説明申上ゲマス、其ノ點ハ御趣旨御尤デアリマシテ、チヨット書キ方ハ惡ウゴザイマシタガ、是ハ自然ノ場合ニ付キマシテハ、相續人ガ繼續ノ意思ガアリ、サウシテ跡ヲヤッテ行キタイト云フヤウナ時ハ許可ヲ認メテ行キタイ、其ノ間ニ又猶豫期間ヲ認メテ行クヤウナ書キ方ニ致シタイト思ッテ居リマス

○有賀光豐君 ソレデヤ念ノ爲尙念ヲ押シテ置キマスガ、瞬間消滅ト云フコトハ御扱ヒニナラヌ譯デスカ

○説明員(柴野和喜夫君) サウ云フ風ニ扱ヒマセス

○男爵岩村一本君 今ノ有賀委員ノコトニ關聯致シマシテ、御伺ヒ致シマスガ、此ノ地方協議會ト云フモノガ條文ニアリマセヌ

カラ、コ、ニ關聯サシテ質問サシテ戴キマス、今有賀委員ノ御答ヘニ依ルト、購買組合ト云フモノハ二重人格ト云フ御話デアリマシタガ、北海道ノ酪聯ノヤウナモノハ、是ハ製造モシソレカラ販賣モスル、斯ウ云フヤウナノガ委員ニ出ル、或ハ出テ居ルヤウナコトガアツタ場合ニハドチラノ資格デ出ルト云フコトニナルモノデゴザイマセウカ

○政府委員(岸良一君) 酪聯等ノ取扱ニ付キマシテハ、製酪業組合等ノ場合ニ於キマシテハ製酪業者トシテ考ヘテ居リマス、北海道ニ於ケル場合ノ如キハ、矢張り生産業者トシテ相當強ク見テ行カナケレバナラナイト考ヘテ居リマス

○男爵岩村一木君 サウ致シマス、先ヅ協議會ノ委員ニデモシヨウト云フ時ニハ、生産業者ノ代表者ト云フ風ニ見ラレル、斯ウ云フコトデゴザイマセウカ

○政府委員(岸良一君) 勿論其ノ兩面ヲ持ツテ居リマスケレドモ、生産者ヲ代表スルモノト云フモノハ、北海道ノ如キ場合ニハ酪聯ヨリナイノデアリマスカラ、ソレヲ生産者ト見テ居リマス

○委員長(子爵米津政賢君) 私モ一ツ三四條ニ付テ質問シタイノデ、今岩村サンガ御

尋ニナリマシタコトニ似タヤウナコトナンデスガ、第四條デ「行政官廳ノ指定スル地域内」ト云フノハ、此ノ兩方ニ跨ツタヤウナ場合ガアツタラドウナリマスガ、例ヘバ生産者ガ、ドウ云フコトヲ指定サレルカ知レマセヌガ、別ノ指定地域ヘ行ッテカラ今度ハ製造ヲ爲ス場合ニ、別ノ指定地域ト云フモノハアルト思ヒマス、而モ相當ノ距離ヲ隔テテノ場合ガアルト思ヒマスガ、サウ云フ二重地域ノ場合ハドウナリマスガ、サウ云フ行政官廳ノ許可ナント云フノハ、ドッチデ……兩方デスカ

○説明員(柴野和喜夫君) 「指定スル地域」ト云フノハ、我々ハ大體道府縣ト考ヘテ居リマスノデ、今はデ考ヘテ居リマスノハ、差當リ二十道府縣位ヲ指定シタイト云フ風ニ考ヘテ居リマスノデ、只今御話ノヤウナ場合、道府縣ト云フモノヲ單位ニ、兩府縣ニ跨ツテ設置ノナイト云フ例ハナイトハ言ヘマセヌガ、非常ニ珍ラシイ例ニナルト思ヒマス

○委員長(子爵米津政賢君) 差當リ二十位ト云フト、其ノ外ハ入ラナイノデスカ

○政府委員(岸良一君) 其ノ點ハ發達過程ニアル小サイモノニ付テ除外サレテ居ルヤウナ譯デアリマスルカラ、比較的工場ガア

リ、多數ノ收量ノアルト云フヤウナ地域ヲ先ヅ指定シテ、其ノ府縣ノモノヲ取扱フ、斯ウ云フヤウナコトデアルノデ、從ヒマシテ大體今ノ現狀ニ於キマシテハ、縣ヲ跨ツテ問題ガ起ルト云フヤウナコトハナイト存ジテ居リマス、唯サウ云フモノガアリマス場合ニ付キマシテハ、是ハ兩者ヘ、地域毎ニ出シテ、サウシテ許可ヲ得ルト云フコトニナルト思ッテ居リマス

○委員長(子爵米津政賢君) モウ一ツ伺ヒタイノデスガ、此ノ第三條ニハ「取引上ノ弊害ヲ豫防シ又ハ矯正スル」ト云フコトガアリマス、第四條ニハ第二項ノ方ニ「弊害ヲ豫防シ又ハ矯正スル」ト云フコトガアツテ、生産者ニモ弊害ガアルシ、製造業者ノ中ニモ取引上ノ弊害ガアルト云フコトハ、法案提案ノ説明ノ時ニモ仰シヤイマシテ、又例ヘバト云ツテ一二ノ弊害ヲ御舉ゲニナツテ居リマス

ケレドモ、一體法律條文ニ弊害々々ト云フヤウナコトヲ公ニ公認シテ書キ立デルト云フヤウナコトハ面白イコトニ我々ハ感じナイノデスガ、構ハナイノデスカ、サウシテ舉ゲラレタ實例ハ例ヘバト云フヤウナ譯デ、少數一部ノ弊害ヲシク伺ヘタノデスガ、此ノ取引上ニ非常ナ一般的ナ、又多年ノ弊害デ、デモアルナラバ格

別、此ノ法律ニ依ッテサウ云フモノガ豫防サレ、矯正サレテ決シテ出テ來ナイカ、ナクナルモノデアラナラバ、弊害、弊害ナント云フコトヲ法律ノ條文ニ舉ゲテ置クト云フコトハ、サウ云フコトガアルコトヲ確認シテ居ル譯デ面白クナイデハナイカ、法律ノ簡條ニ置イテ置ク程ニ一般的ニ非常ナ重大ナ弊害ガアリマスナラバ格別デアリマスケレドモ、弊害ト云フコトニ付テ、ドウ云フ意味合ヲ持ッテ居ルカ御説明シテ戴キタイト思フノデアリマス

○説明員(柴野和喜夫君) 此ノ言葉ハ大體從來ノ立法例ニ從ツタ言葉ノ用例デアリマス、我々ノ氣持ト致シマシテハ、此ノ三條ナリ、四條ノ二項ト云フモノハ、相當ノ強イ權限ヲ持ッテ居ルモノト思ヒマスノデ、行政官廳ガ濫リニ自分ノ意思デドンノ斯ウ云フコトヲヤルト云フコトハ餘リ感心セスコトダト思ッテ居リマスノデ、相當重大ナ理由ガナケレバシテハイケナイノダト云フ氣持ヲ、消極的ナ氣持ヲ幾ラカ現ス爲ニ斯ウ云フ言葉ヲ使ツタノデゴザイマシテ、必ズシモ現在弊害ガアルカラスウルト云フノデナクシテ、或地區デ言ヘバ、或組合ノ區域ニ於キマシテ組合ノ二三ガ統制ヲ案ス爲ニ、特ニソコニ弊害ヲ生ジ、又ハ生ズルト云

フ事態ガ生ジタ場合ニ於テ、斯ウ云フ風ナ
コトガ出來ル權限ヲ行政官廳ニ與ヘルト云
フヤウナ趣旨デ書キマシタヤウナ譯デアリ
マス

○委員長(子爵米津政賢君) 今ノ説明ナ
ラ、チョット言葉尻ヲ捉ヘルヤウデアリマ
スガ、將來サウ云フ弊害ガ出タラト云フコ
トデアリマスケレドモ、大體弊害ト云フノ
ハ多年ノ故障トカ、事故トカ云フコトナラ
バアリ得ナイコトハナイヤウニ考ヘラレル
ノデアリマスケレドモ、弊害トシテ相當根
差シノ深い長期ニ亘ッデノ或缺點ヲ云フヤ
ウニ考ヘテ居ルケレドモ、今ノ説明ニ依ル
ト、將來起ッタラト云フ、ソレハドウ云フ弊
害ヲ云フノデスカ、弊害ト云フノハ、斯ウ
云フ場合ニハドンナ意味ニナッテ居ルカ、
モウ一回……

○説明員(柴野和喜夫君) 御趣旨ニ付テハ
能ク分リマスノデアリマスガ、我々ノ考ヘ
トシテハ弊害ヲ生ズル蓋然性ヲ其處ニ認め
テ居ルノデアリマス、或具體的ノ場合々々
ニ付テ弊害ヲ生ジタ時ニハ斯ウスル、生ゼ
ムトシタ時ニハ斯ウスルト云フコトダケヲ
申上ゲマシタダケデ、其ノ弊害ト云フ言葉
ノ内容ハ、通常ノ社會通念ノ弊害ト云フ風
ニ考ヘテ居リマス

○委員長(子爵米津政賢君) モウ一ツハ法
律關係ダカラ伺ッテ置キタイノデスカ此ノ
條文ノ第一條ニハ「牛乳ノ生産業」ト云フ言
葉ガ書イテアリマス、ソレカラ「乳製品ノ
製造業」ト云フ文字ガアリマス、ソレカラ
飛ンデ第三條ニ於キマシテハ「牛乳ノ生産
業トスル者」(第一條デハ「牛乳ノ生産業」
第二條デモ「牛乳ノ生産業トスル者」第四
條デハ「牛乳ノ販賣業トスル者」ソレカラ
又斯ウ云フ言葉ガアリマス、「乳製品ノ製造
事業ヲ爲ス者」第一條デハ「乳製品ノ製造業」
ト云ッテ居ル、第四條デハ「乳製品ノ製造事業
ヲ爲ス者」デ「事」ノ字ガ入ッテ居ル、ソレデ又同
ジ四條ニ「牛乳ノ生産業トスル者」ト云フノ
ガ又アリ、チョット第五條ニ行キマシテ「乳製品
製造事業」是ハ「事」ノ字ガ入ッテ「製造事業」
括弧シテ(製造業)ト云フ簡單ニ説明ヲ下シ
テ居ル、ソレカラ第六條ニ行キマシテ(製
酪業者)ト云フヤウナ簡單ナ文字ヲ入レテ
居ル、ナゼ斯ナ「牛乳生産業」トカ、「牛
乳ノ生産業トスル者」ダトカ、或ハ「製
造業」ダトカ、「製造事業」ダトカ何トカ、
私共ハ法律法案ノ唯斯ナ言葉ノ爲ニ非常
ニヤ、コシク讀ミニククナルダケデアリマ
スガ、御慣レニナッテ居ル方ハ何デモナイ
カ知レマセヌガ、私共ハナゼ早く「製造業」

トカ或ハ「製酪業者」トカ早く括弧シテ説明
ヲ與ヘテ呉レヌカ、サウシタナラバ此ノ條
文ナンカモ我々ニハ非常ニ分リヨクナル、
ソチラデ御作リニナルノハ、ソチラデ分ッテ
居レバ宜イノデセウケレドモ、是ハ素人ニ
分ルヤウニ作ラナケレバナラヌヤウニ思ヒ
マスガ、何故斯ウ云フコトニナルノデスカ、
法律ノ方ハ構ハヌノデセウカ、チョット其ノ
點ヲ理解行クヤウニ説明シテ下サイ

○説明員(柴野和喜夫君) 御趣旨御尤デゴ
ザイマス、此ノ第一條、第三條等ニ於テ色
色變ヘテアリマスノハ、法律技術上ノ「テク
ニック」デゴザイマシテ、例ヘバ一條ニ「牛
乳ノ生産業トスル者」ト書イテ宜イノカモ
存ジマセヌガ、諄クナリマス關係トカ或ハ
製造業ト云フモノヲ對象トスル爲ニ、態、此
處デ變ヘタダケデゴザイマス、第五條ニ行ッ
テ何故括弧ヲ付ケテヤツカト申シマス、
一條アタリハ抽象的ニ唯乳製品ノ製造業ト
カ何トカ申シマスガ、五條ニ行キマシテ製
酪業ト云フノハ、勅令ヲ以テ定ムル乳製品
ノ製造事業」ト云フ風ニ一括シテ長イ言葉
ニナリマスノデ、是カラ以下製造業ト云フ
言葉ヲ使ヒマス「勅令ヲ以テ定ムル乳製
品ノ製造事業」ト一々繰返シテ書カナクテ
モ宜イコトニナッテ参リマスノデ、此處デ

ソレ等ノ普通ノ乳製品ノ製造事業ト云フ言
葉ヲ「勅令ヲ以テ定ムル乳製品ノ製造事業」
ト云フコトニナッテ参リマスカ、斯ウ云フ
風ニ括弧ヲ入レマシテ、又六條ニ行キマス
ト製造業者ト云フ言葉ガ使ッテアリマスガ、
是ハ五條ノ許可ヲ受ケタル製酪業者ト、五
條ノ許可ヲ受ケナイ……五條デハ先程岩村
サンカラノ御問ニ對シテ御答ヘ申シマシタ
ヤウニ、二千五百「ポンド」以下ノ「バター」
製造業者ナドハ、同じ製酪業者デアルケレ
ドモ、一應許可ノ對象トシナイト云フコト
ニ考ヘルヤウニ致シテ居リマスカ、社會
通念上ノ製酪業者ノ中ニ於テモ、許可ノ要
ルモノト要ラナイモノトガアリマスカ、本
法デ謂フ製造業者ト云フノハ、前條デ許可
ヲ受ケタ製酪業者ト云フ長イ意味ヲ一字デ
現ス爲ニ此處デ括弧ヲシマシタノデ、御讀
ミ苦シイ點ガアルカモ知レマセヌガ、技術
上ノ關係カラ斯ウ云フコトニ致シタノデ、
深い關係ハゴザイマセヌ

○委員長(子爵米津政賢君) 度々伺ッテ相
濟ミマセヌガ、モウ一ツ……三條、四條ト
云フモノハ、是ハアレデスカ、生産者ト製
造者ノ各、ニ對スル弊害豫防ト矯正ノ條文ダ
ト思ヒマス、無論又法律技術上ノ問題ガア
ルト思ヒマスケレドモ、生産者ト製造業者

ハ所謂總親和、兩方ノ間ニ取引上惡イ事ガアレバ、ドッチモ惡イノダト私ハ思フ、例ヘバ水ヲ加ヘルト云フヤウナコトモ一例トシテ言ハレマシタ、生産者ガ水ヲ加ヘルト云ウテモ、始マル所ハ乳價ヲ高ク買ッテ呉レナイ、安イノデ、貧ノ盜ヲ苦シミ紛レデヤルト云フヤウナコトモアリ得ル、ケレドモ總テ取引上ノ弊害ハ兩方ニ幾ラカ根ニ持ッテ居ルモノデアルカラ、サウ云フモノハ對立サシテ各ノ團體ヲ許可サシテ權利義務ヲ主張サセルベキモノデナクシテ、寧ロ一ツニ、オ五ノ繁榮ハ相手ノ繁榮ダト云フヤウナ考カラ、一ツニナッテ行ク風ニ誘導シテ行カナケレバ、日本ノ酪農業ト云フモノハ繁榮セス、サウ云フコトカラ、サウ云フ氣持カラ行キマス、此ノ三條、四條ト云フノハ一ツノ條文ニ、喧嘩兩成敗ノヤウニ纏メラレナカッタモノデセウカ、矢張り法律上カラ行クト、ドウシテモ分ゲナケレバナラヌ事情ガアルノデスカ

レヲ獎勵シ又ハ目標トシテ居リマスルケレドモ、必ズシモ加工業者ノ相手方トカ、又「ミルク・プラント」ノ相手方デアルトカ考ヘテ居リマスノハ、團體トシテデナク個人ヲモ考ヘテ居リマスノデ、斯ウ云フ風ニ書分ケテ參リマシタノデゴザイマスガ、氣持ト致シマシテハ一ツノ雙方行爲デアリマスカラ、雙方同様ノ意味ニ於テ取締ルト云フ氣持デ運用致シタイト考ヘテ居リマス

○委員長(子爵米津政賢君) 今ノ御説明ナラバ分リマシタ、狙ヒ所ガアルカラサウ云フ風ニナッテ居ルノハ分リマスシ、ソレハ業態カラ言ッテ生産業者ト製造業者トハ二ツ對立シテ居ルモノデセウケレドモ、併シ取引上ノ弊害ト云フコトガ表面ニ出テ居ル言葉デ、ソレトスルト取引上ノ弊害ハ兩者ノ間ノ關係デアルカラシテ、成ルベク一ツニ纏メ得ラレナカッタノカト云フ意味デ伺ヒマシタガ、御説明デ以テ御趣旨ノアル所ハ分リマシタカラ、已ムヲ得ナイモノト了承致シマス

○岡田文次君 是ハ私ノ聽達ヒカ或ハ誤解カモ知レマセヌガ、先程第四條ノ關係ニ於テ、一ツノ地區内ニ互ツタ場合ハドウスルト云フヤウナ御質問ガアッタヤウニ思ヒマスガ、サウ云フコトハ餘リナイグラウト云フ

御話デアッタカト思ヒマスルガ、ソレニ付テ念ノ爲ニ伺ヒマス、例ヘバ千葉縣ノ牛乳生産業者ト東京府ニ於ケル酪農業者若シクハ牛乳ノ販賣ヲ業トスル者トノ間ニ、盛シニ取引ガ行ハレテ居ルヤウナコトハナイノデセウカ

○政府委員(岸良一君) 今御尋ノ點ハ、神奈川ノ業者ガ千葉ナリ東京ナリデ買フモノニ付テハ、其ノ乳ノ生産サレル地區ノ行政官廳ガ之ヲヤルト云フコトニナルデアリマス、ソレデ現實ニ於テ千葉ノ乳ガ東京ニ參ッテ居リマス、今度ハ此ノ取引ノ場合ニ於テ取引條項ノ、取引ニ關スル事項ニ付テノ許可ハ、千葉ノ縣廳デ許可スルコトニナル譯デ、生産地區デアリマス

○岡田文次君 是ハ牛乳ノ販賣ヲ業トシ又乳製品ノ製造ヲ業ト爲ス者ハ行政官廳ノ許可ヲ受ケルノデアリマスルガ、其ノ場合ニ其ノ地區内ニ於テ、其牛乳ノ生産ヲ業トスル者ガ居ル地域ノ行政官廳ガ許可ヲ與ヘルト云フコトニナルノデスカ、此ノ牛乳ノ販賣ヲ業トスル者或ハ乳製品ノ製造事業ヲ業ト爲ス者ガ居ル所ノ地區ノ行政官廳ガ許可ヲ與ヘルノデヤナイデセウカ

○政府委員(岸良一君) ソレハ牛乳ノ販賣ヲ業トシ牛乳ノ製造事業ヲ爲ス者ガ「行政

官廳ノ指定スル地域内ニ於テ牛乳ノ生産ヲ業トスル者」ト云フ此ノ「指定スル地域」ト云フノハ、牛乳ヲ生産スル方ヲ言ウテ居ルノデアリマス、例ヘバ千葉カラ東京ノ「プラント」業者ガ買フト云フ時ニハ、千葉ノ縣廳ガ許可スル、斯ウ云フコトニナリマス譯デアリマス

○岡田文次君 私ハ開達ッテ居ルカモ知レマセヌガ、私チヨット見タ所ノ解釋ニ於テハ、「行政官廳ノ指定スル地域内ニ於テ」ト云フコトハ、要スルニ行政官廳ガ指定シテ居ル地區デアレバ、甲ノ地例ヘバ千葉縣ト云フ一ツノ指定地區、東京府ト云フ一ツノ指定地區デアッタトスレバ、甲ノ地域内ニ居ル牛乳ノ生産ヲ業トスル者ト、ソレカラ乙ノ指定地域内ニ居ル所ノ乳製品ノ製造業者トノ間ニ取引ヲ爲スコトガ何等差支ナイト思フ、行政官廳ノ指定スル同一地域内ニ於テト云フ譯ニハナラナイ、是ハ要スルニ行政官廳ノ指定シテ居ル地區デアレバ、或ハ甲乙二區ニ跨ッテモ一向差支ナイト此ノ條文ノ解釋上思フノデスカ、ドウデスカ

○説明員(柴野和喜夫君) チヨット私カラ申上ゲマス、其ノ住所地カラ見マスレバ、取引ノ業者ノ住所地ヲ見マス、雙方ノ地

區ニ跨ル場合ガアルト考ヘラレマスノデゴザイマスガ、サウ云フ場合ニ於キマシテモ、實際ハ其ノ取引ガ公正ナリヤ否ヤト云フコトヲ見マス場合ニ於キマシテハ、其ノ生産地ノ行政官廳デナイト、チヨット監督シニクイト云フ風ニ考ヘラレノデアリマス、尙例ヘバ千葉縣ノ例ヲ取リマス、千葉縣ニ於テドウ云フ風ナ取引形態ヲ是トシ、サウシテ其ノ取引形態ヲドウ云フ風ニシテ運用シテ行クカト云フコトニ付キマシテハ、千葉縣ノ地方長官ガ會長デアル酪農地方協議會ト云フモノニ於テサウ云フコトヲ相談致シマシテ、其ノ結果ニ基キマシテ、地方長官ガ或種ノ監督ヲシテ行クト云フ方ガ妥當ダラウト云フ風ニ考ヘマスノデ、御話ノヤウニ東京府ト千葉縣ト雙方ニ取引ノ當事者ガアリマシテ、其ノ場合ニ東京府ノ方デハチヨット千葉縣ノ生産狀況、或ハ埼玉縣ノ生産狀況ト云フ風ナモノヲ一々承知シナケレバ、到底其ノ許可ノ當否ト云フコトヲ決定スルコトハ困難デアリマスノデ、我々ト致シマシテハ命令ノ中ニ、其ノ生産者ノ生産ノ爲サル、地ヲ所管スル地方長官ノ許可事項ニシタ方ガ宜シイト云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、尙先程米津サンカラノ御尋ニ對シマシテ、兩方ノ地區ニ跨ル場合ハ

云々ト云フコトヲ申シマシタノハ、私ノ聽誤リデアツカモ知レマセヌガ、五條ノ工場ニ付キマシテ、一ツノ工場ガ兩縣ニ跨ルヤウナ場合ハ非常ニ稀デアラウト云フ積リデ御答ヲ致シマシタヤウナ次第デ、四條ノ場合ニ於キマシテハ、殊ニ此ノ飲用乳ノ關係ニ於キマシテハ、二ツノ縣ニ跨ル場合ガ非常ニ澤山アルダラウト云フ風ニ存ズル次第デアリマス

○岡田文次君 只今ノ御話デ分リマシタ、モウ一度念ノ爲ニ申シマスガ、要スルニ此ノ第四條タケデハ其ノ業者、販賣ヲ業トスル者、若シクハ乳製品ノ製造事業ヲ爲ス者ガ居ル地區ノ行政官廳ノ許可ヲ受ケルカノ如クニモ見エマスガ、要スルニソレヲ明カニスル爲ニ命令ニ於テ牛乳ノ生産業者ノ居ル地區ノ行政官廳ガ許可ヲスルト云フコトヲ明カニサレルト云フ風ノ御話ノヤウニ承リマシタガ、左様デゴザイマスカ

○説明員(柴野和喜夫君) 省令ノ中ニソレヲハッキリ書ク積リデ居リマス

○岡田文次君 分リマシタ

○委員長(子爵米津政賢君) 二、三、四、五ノ箇條ニ御質問ナケレバ、一應先ヘ進ミタイト思ヒマス、又戻リマシテ無論御發言願ッテモ差支ナイノデスカラ、一應先ヘ進ミ

マスガ、第六條カラズット第十七條迄、是ハ組合ノ創設ニ關スル箇條デゴザイマシテ、區切り所モチヨット付キマセスカラ、少シ多クナリマスケレドモ、六條カラ十七條迄ヲ一括シテ問題ニシタイト考ヘマス

○岡田文次君 第六條ノ「製酪業者ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得テ」ト此處ニアリマスガ、此ノ製酪業者ト云フモノハ、全國ヲ一區域トシテ見タ製酪業者ト云フノデアリマセウカ、ソレト同時ニ此ノ製酪業者ト云フモノハ、私ハ命令ノ方ヲ一應見マシタケレドモ、能ク記憶シテ居リマセヌガ、何カ一定ノ資格ガアリマスカドウカ、大キクトモ小サクトモ、生産高ノ大小其ノ他サウ云フヤウナコトニ關係ナク、製酪業ヲヤル者ガ製酪業者トシテ認メラル、ノデアリマスカ、其ノ點ドウデアリマスカ

○説明員(柴野和喜夫君) 六條デ製酪業者ト申シマスノハ、五條ノ許可ヲ受ケタ製酪業者デゴザイマシテ、五條ニ於キマシテハ、「バター」ニ付キマシテハ大體只今ノ所ノ考ト致シマシテ、年産二千五百「ポンド」以下ノ製造能力シカ有シナイ者ハ命令ヲ以テ除外スル考ヲ持ッテ居リマス、尙煉粉乳ニ付キマシテハ、大抵規模ガ相當程度ニ達シテ居リマスノデ、全部許可事業ニ致シタイト云

フ風ニ考ヘテ居リマス

○侯爵西郷吉之助君 第八條ノ組合ハ全國ヲ通ジ一個トスト云フノハ、ハ統制ナサル意味合上カラ行クコトニナルノデスカ

○説明員(柴野和喜夫君) 現在ノ發達ノ過程ガ、矢張り全國ヲ一團トシテ現在迄發達シテ居リマス、現在大日本製乳協會ト云フ社團法人ト、大日本「バター」協會ト云フ社團法人トガアリマシテ、是ガ結局母體ニナリマシテ新タナル斯ウ云フ組合ガ出來マスノデ、是ガ全國一體トナッテ活動シテ居リマス關係カラ、斯様ニ致シタノデアリマス

○委員長(子爵米津政賢君) 御質問モナイヤウデゴザイマスカラ、又次ニ進ミマセウト思ヒマスガ……

○有賀光豐君 チヨット十六條ニ付テ伺ヒタイノデスガ、十六條ニハ役員ノ行爲ガ法令違反ノ場合、公益ニ害ニナルヤウナ場合ニ、行政官廳ハ左ノ處分ヲ爲スコトヲ得ト書イテアリマス、是ハ斯ウ云フ種類ノ法律ニハ皆書イテアリマスカラ、サウ云フ意味デ御書キニナツタモノト思ヒマスガ、其ノ第四ニ組合ノ解散ト云フコトヲ命令スルコトガ出來ルト云フコトデアリマス、併シハ全國一個ノ組合デアツテ、此ノ法案ニ不可分ノ組合ダト思ヒマス、此ノ組合ガ無クナッテ

シマツタナラバ、此ノ法律ノ過半ノ目的ト云フモノハ矢張りナクナツテシマフ譯デ、ドウシテモ組合ト云フモノハナクテハナラヌノデアリマスカラ、組合ト云フモノガ惡ケレバ、或ハ其ノ運営ガ惡ケレバ、之ヲ矯正シ指導シテ、組合ト云フモノヲ存續シテ行カナケレバナラス、サウシテ其ノ組合ヲ組成スル分子ハドウカト云フト、矢張り同ジ分子ノ組成ニ依ッテ組合ヲ作ラナケレバナラスノデアリマスガ、此處ニ解散ヲ命令シテシマフト云フノハドウ云フモノカト私ハ思ヒマスガ、何方是ハ意味ガアリマスノデスカ

○説明員(柴野和喜夫君) 是ハ御話ノヤウニ他ノ立法例ニモ斯ウ云フ風ナ例ガゴザイマスガ、我々ト致シマシテハ、御趣旨ノヤウニ組合ト云フモノハ必ず必要デアルト云フコトハ考ヘテ居リマスノデゴザイマスガ、場合ニ依リマシテハ一旦解散ヲ致シマシテ、更ニ設立シタ方ガ、監督上其ノ他公益的ナ見地カラ見マシテ非常ニ宜イト云フ場合モアルデアラウト云フコトヲ豫想致シマシテ、是ハチヨット今ドウ云フ風ナ實例ニ付テト云フコトハ申シ兼ねマスガ、サウ云フ場合モアリハセヌカト云フコトヲ思ヒマ

シテ、從來ノ立法例ヲ其ノ儘踏襲致シタヤウナ譯デアリマス、例ヘバ例ヲ申シマス、ト一ツノ地區ニ産業組合ガゴザイマス場合ガアリマスガ、其ノ産業組合ガ相當色々缺陷ヲ生ジマシタ際ニ於キマシテ、ソレヲ建直スト云フコトハ非常ニ困難ナ場合ガアリマシテ、同ジ組合員デアリマシテモ、一旦解散シマシテ新タニ建テタ方ガ、非常ニ今後ノ發展上宜イヤウナ場合モ想像サレマス、必ズシモサウ云フ風ナ場合ト同一視スルコトハ出來マセヌノデスガ、幾ラカサウ云フ風ナ用意ヲ以チマシテ、斯ウ云フ規定ヲ入レマシタヤウナ次第デゴザイマス

○有賀光豐君 モウ一ツ伺ヒマス、第十七條デスガ是ハ「必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」、普通斯ウ云フ組合ノ總テノ規定ト云フモノハ、非常ニ煩雜デハアツテモ皆法律ニ書クノデアリマスルガ、是ハ非常ニ廣範圍ノ勅令ニ委任シテアリマスガ、是ハ施行命令デスカ、委任命令デスカ、ドウ云フ御見解デアリマスカ

○説明員(柴野和喜夫君) 是ハ委任命令ト存ジテ居リマス、尙斯ウ云フ風ナモノハ法律ノ中ニ書キマシタ立法例モゴザイマスガ、斯ウ云フ風ニ書キマシテ讓ツタ例モゴザイマス、主トシテ手續的ナヤウナ感ジノス

ル規定ガ多ウゴザイマスノデ、例ヘバ例ヲ申上ゲマス、重要肥料業統制法ナドニモ斯ウ云フ風ナ書キ方ハアツカト記憶致シテ居リマス

○有賀光豐君 是ハ矢張り皆委任命令デアリマスカ

○説明員(柴野和喜夫君) サウデス、勅令内容ハ別紙ニ附ケテアリマスガ、サウ云ツタモノヲ

○有賀光豐君 總動員法デスナ

○説明員(柴野和喜夫君) 大體ノ趣旨ハ只今申シマシタヤウニ重要肥料業統制法ノ大體建前ヲ……書キ方ヲ眞似テ書イタヤウナ次第デゴザイマス

○委員長(子爵米津政賢君) 一應先キヘ進ミタイト思ヒマスガ、第十八條、是ハ監督ノ條項デゴザイマス、ソレカラ第十九條以下二十四條迄ハ罰則ニ關スル規定デゴザイマス、十八條以下全部二十四條迄問題ニ致シマス

○男爵岩村一木君 農林省ニ於キマシテハ此ノ法案ガ成立ノ曉ニハ、實施期ハ何時頃カラナサル御見込ミデゴザイマセウカ

○政府委員(岸良一君) 成ルベク取急イデヤリタイト思ッテ居リマス

○男爵岩村一木君 大體何月位カト云フコ

トハ御分リナリマセヌカ

○政府委員(岸良一君) 非常ニ急グ希望ハアリマスケレドモ、ドウシテモ六月初旬位ニナルカト思ッテ居リマス

○有賀光豐君 チヨット第二十四條ノ些細ナコトデアリマスガ「左ノ場合ニ於テハ法人ノ理事其ノ他ノ法人ノ業務ヲ執スル役員」トアツテ、二十三條ニハ「理事、取締役其ノ他ノ法人ノ業務ヲ執行スル役員」トアル、二十四條ニハ「取締役」ト云フ文字ガアリマセヌガ、二十四條ノ場合ハ株式會社等ノ場合ハ豫想シナイノデアリマス、二十三條ニハ取締役ト云フ字ガ入ッテ居ルガ、二十四條ニハ取締役ト云フ字ガナイ

○説明員(柴野和喜夫君) 御答ヘ致シマス、二十四條ノ方ハ第二條ト十六條ノ場合ダケヲ限定致シテ居リマスノデ、二條ノ場合ハ是ハ生産者ノ團體デ、農民ノ團體ヲ考ヘテ居リマスシ、十六條ノ場合ハ是ハ製酪業組合ノ場合ニ於テ、其ノ役員ガ第三號ノ組合ニ服シナイト云フ場合ヲ考ヘテ居ルノデゴザイマス

○有賀光豐君 能ク分リマシタ

○委員長(子爵米津政賢君) 此ノ範圍ニ付テ御發言ガゴザイマスマイカ、先程申落シマ

シタガ、附則モ入レテゴザイマシテ、附則ニ付テハ御質問モアツクヤウニ思ヒマスガ、改メテ附則ヲ問題ニ致シマス、尙全部ニ互ッテ若シカ御申殘シノコトガゴザイマシタナラバ、總括的ノ問題デモ逐條的問題デモ、全部互ッテマダ御申殘シノコトガアリマスナラバ、御發言願ヒタイト存ジマス

○瀧川儀作君 此ノ十條ノ規定ト十四條ノ規定ヲ混ミ合ハシテ見マス、非常ニ矯正シナケレバナラス弊害ガアリマシテ、サウシテ政府ハ、此ノ全部ノ酪農業者ヲ一ツノ會社ニシテ經營スルト云ツクヤウナ方ニ導イテ行クノデアルマイカト云ツクヤウナ風ニ感ゼラレルノデアリマス、先刻カラノ説明ニ依ルト、生産獎勵、弊害矯正ト云フコトニナッテ居ルノデスガ、外ノ従前オヤリニナツタ事業ノ經過カラ見マス、サウ云フ風ニ想像出來ヌコトハナイノデスガ、ソシナ方針デハナイノデセウネ

○政府委員(岸良一君) サウ云フ方針デハゴザイマセヌ

○委員長(子爵米津政賢君) ソレデハ最早外ニ御發言ナケレバ、本案ノ質疑ハ終ツクトニ致シマス、就キマシテハ討論ニ入リマスガ、何ゾ御意見ノオアリノ方ハ此ノ際申述ベ願ヒタイト思ヒマス

○男爵岩村一木君 昨日カラ段々政府ノ御説明ニ依リマシテ、委員各位ニ於カレデモ能ク内容ガ御分リニナツタト思ヒマスカラ、討論ヲ略シマシテ直チニ採決ニ入ラレムコトノ動議ヲ提出致シマス

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵米津政賢君) 岩村男爵ノ御發言通りデ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵米津政賢君) 然ラバ採決致シマス、本案ニ御贊成ノ諸君ノ舉手ヲ御願ヒ致シマス

〔總員舉手〕

○委員長(子爵米津政賢君) 全會一致ト認メマス、然ラバ酪農業調整法案ハ、委員會ニ於キマシテハ可決致シマシタ、委員會ハ之ヲ以テ散會致シマス

午後三時三十一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 子爵米津 政賢君

委員

侯爵西郷吉之助君

男爵岩村 一木君

有賀 光豐君

岡田 文次君

政府委員

瀧川 儀作君

油井 德藏君

農林參與官 林 讓治君

農林省畜産局長 岸 良一君

說明員

農林書記官 柴野和喜夫君